★別冊エースファイブコミックス★

ムクナテンシタチ

INNOCENT Fairys

へっぽこくん

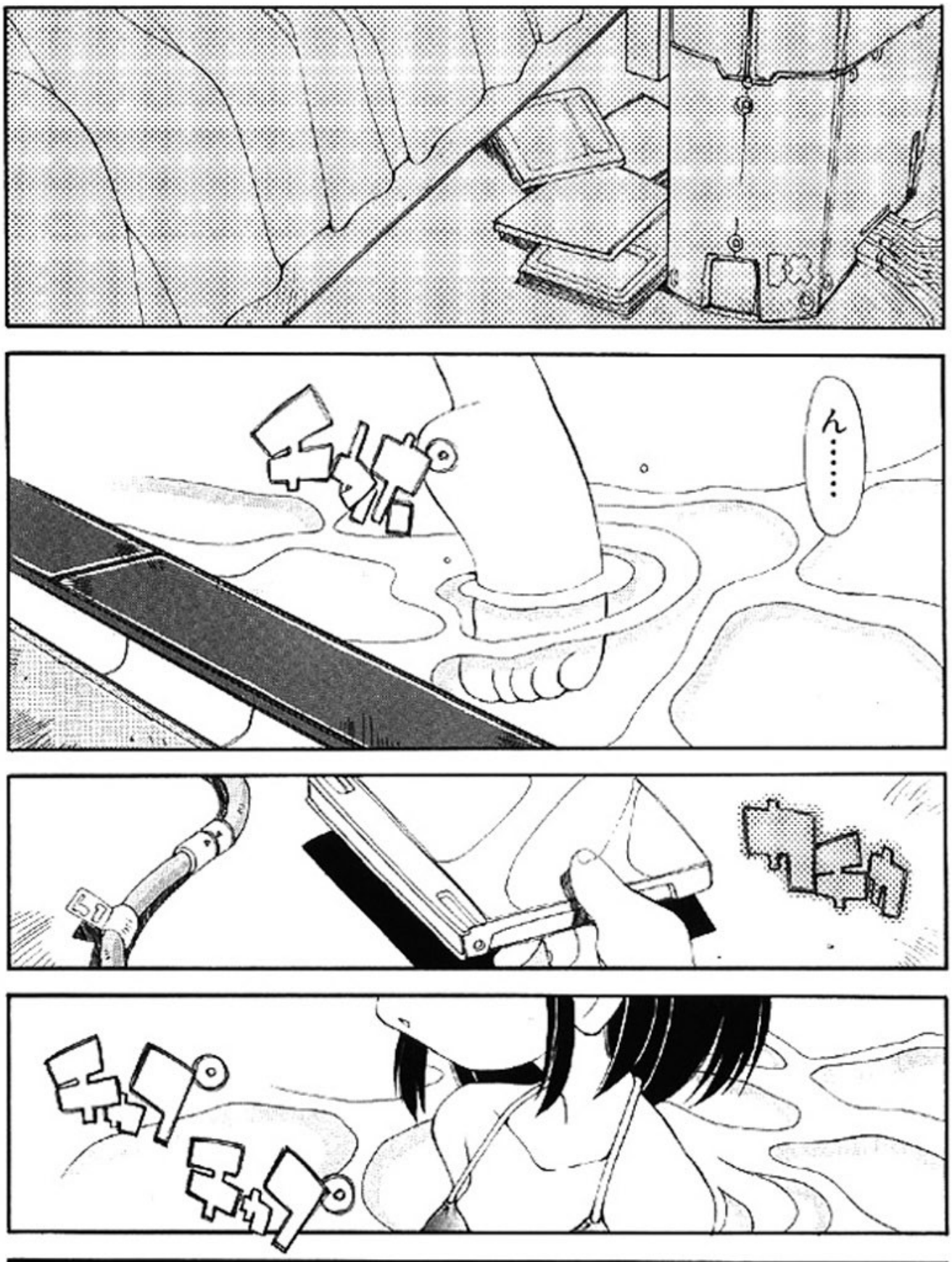
HEPPOKOKUN

成年コミック

ムワナテンシタチ
ヘッポコ丸

へっぽこぷたぁ3
ほえ～
お姉ちゃん
私たち色つきだよ～
まじりん？
トモちゃん
あれ!!
えっ
えっ？
だってココが
重要だもん
って何で私の
パンツおろそうと
するの？
これは一大事！
トモちゃんがどれだけ
きれいで可愛いか
みんなに見て
もらわないと！

わっ！
いやぁ
スルルー
えっと…
この辺で…
えっ？
ズッ
はい、このすそ持って～
ええっ!?
……
ドキ
ドキ
おお～っ
こ…これはボクに対する挑戦状!?
はたまた…
以下次号!!
みたいなぁ～
お…お姉ちゃん
何、言って…
わきゃ～ん


ん……
ACCESS----------OK

MR

やっ…水の中に何かいる!?
ペタ
……
ジーン
わっ

やぁ
何かが私のウデをつかんでる
水着が!?
やぁ
脱がしちゃいやぁ

ケホッ
コホッ
早く
早く水から出ないと
はぁ
はぁ
え?

水が
うわぁ
あっ
あ
まとわりついてくる……
あっ
あっ
ああ
気持ちいいよお
やあ…
水がこすれて
あっ

うああ
ん
そんなに…
あ
こすっちゃ
あっ
あん
だめぇ
あっ

SYSTEM COMPLETE
ピッ
はぁ
はぁ
はぁ
プル
プル
プル
めちゃ
気持ちよかったぁ
CONTINUE ? Y/N
さて
次はこれにしようかな

END

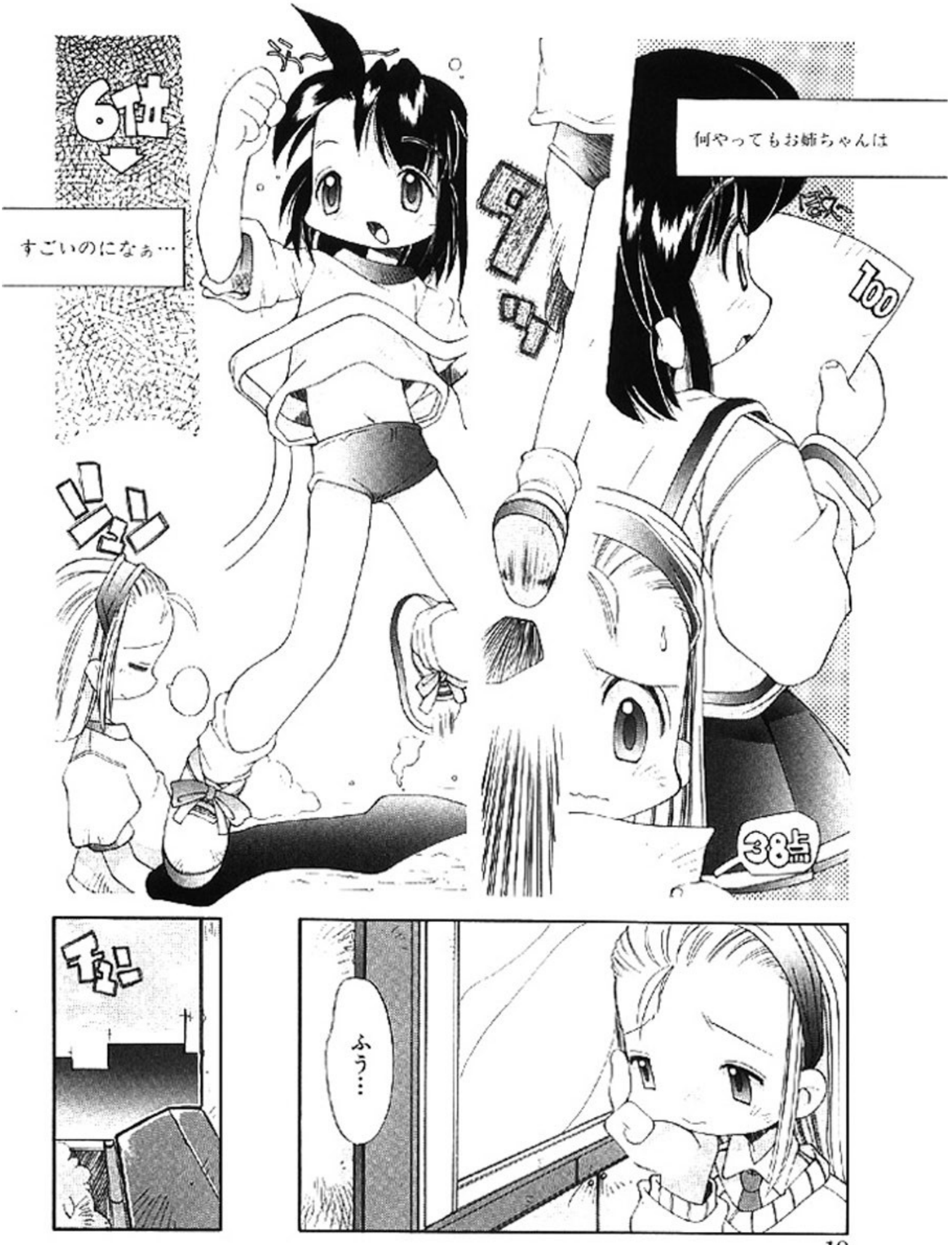
MR 2

SYSTEM START
ACCESS.....OK
んっ
あっ…
んん…
んっ
あっ
んっ
あっ
あっ

あっ
だめだめだよぉ
んっ
…っていうか
あ
お姉ちゃん…
めっちゃめちゃ聞えまくってるんですけど
SIGH
あん
あっ
んん
……
トモちゃんに
聞えちゃうよぉ…

トーモ
ともったら
起きなさぁくぃ
んっ
学校 遅刻
しちゃうよぉ
もうお母さんたちが
出張中だからって
のんびりしてちゃだめよぉ

もう…
誰のせいで寝不足だと
思ってるのよぉ…
んっ
あ
ん？何？何？
どうしたの？
はっ
べ…
別にぃ
ん？
頭のイイ人は
エッチだってのも
当ってるよね…
お姉ちゃん見て
ると。


6ページ
すごいのになぁ…
何やってもお姉ちゃんは
100点
38点
チュン
ふう…

んっんんんっ
むいゎ
むいゎ
ふあ〜よく寝たぁ…
おはよぉ…
おねぇー
ちゃ…ん？
あれ？
お姉ちゃんが
おねぼうさんだなんて
めずらしいな…

お姉ちゃん？
コンコン
お…お姉ちゃん…
朝だよ…
ガー
おこり…

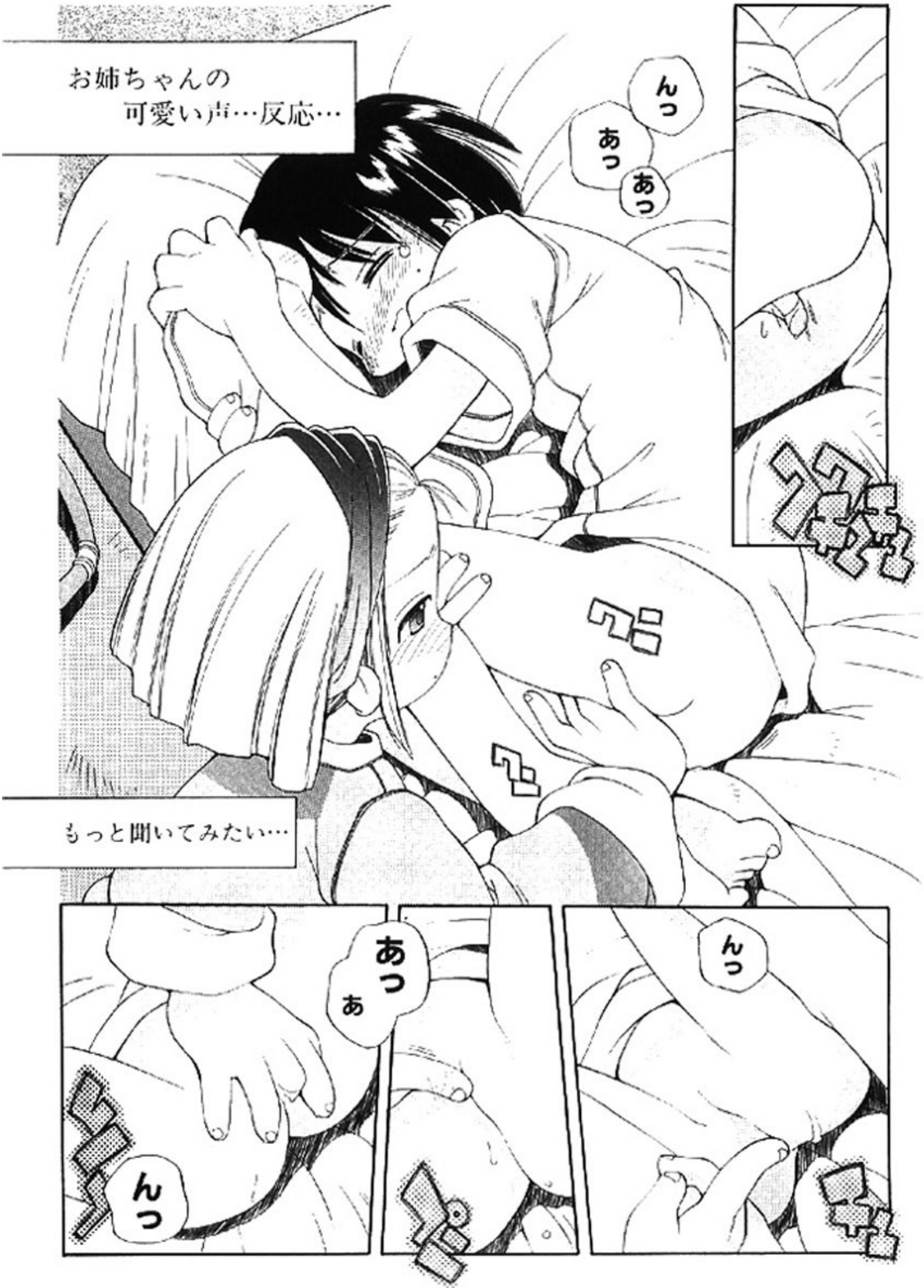
まさか昨日
したまま寝たの…
お姉ちゃん…
なんてかっこ
してるの…
でも…
なんかお姉ちゃん
可愛いな…

んっ
う…んっ
お…
起きた？

スー
スー
……
私…何やってんだろ…
だめだよ…
でも…
でも…触ってみたい…
お姉ちゃんに…

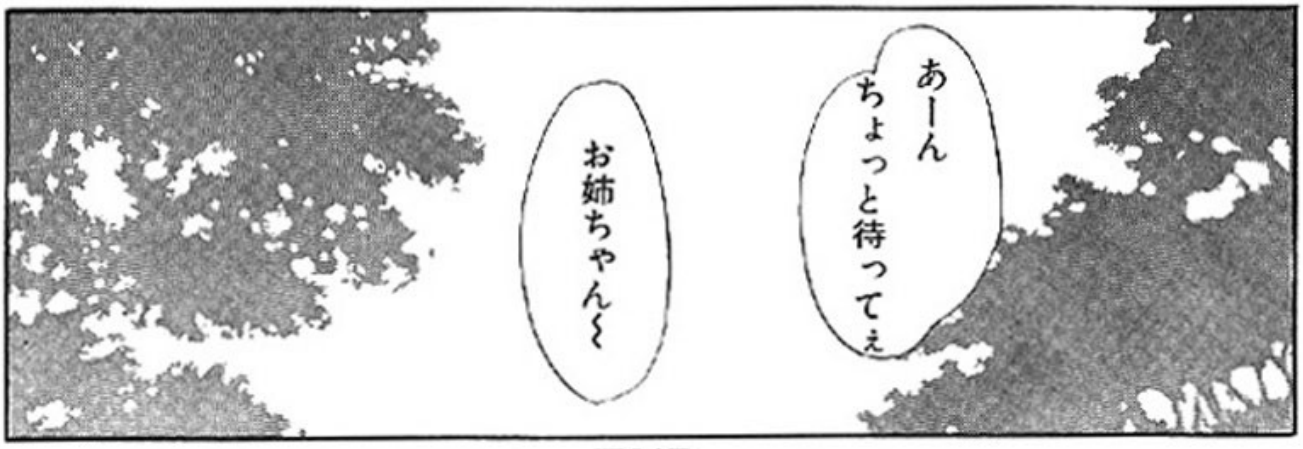
お姉ちゃん…
可愛い…
ちょっと…
濡れてる…
やわらかいな
お姉ちゃん…

んんん
えっ
私の指に…
こすりつけてくる
んっ
んん


お姉ちゃんの
可愛い声…反応…
んっ
あっ
あっ
もっと聞いてみたい…
んっ
あっ
あ
んっ

うぁ
あぁ
あ

わきゃあ
ああ〜
なんでなんでぇ〜
起してくれなかったのよぉ
……

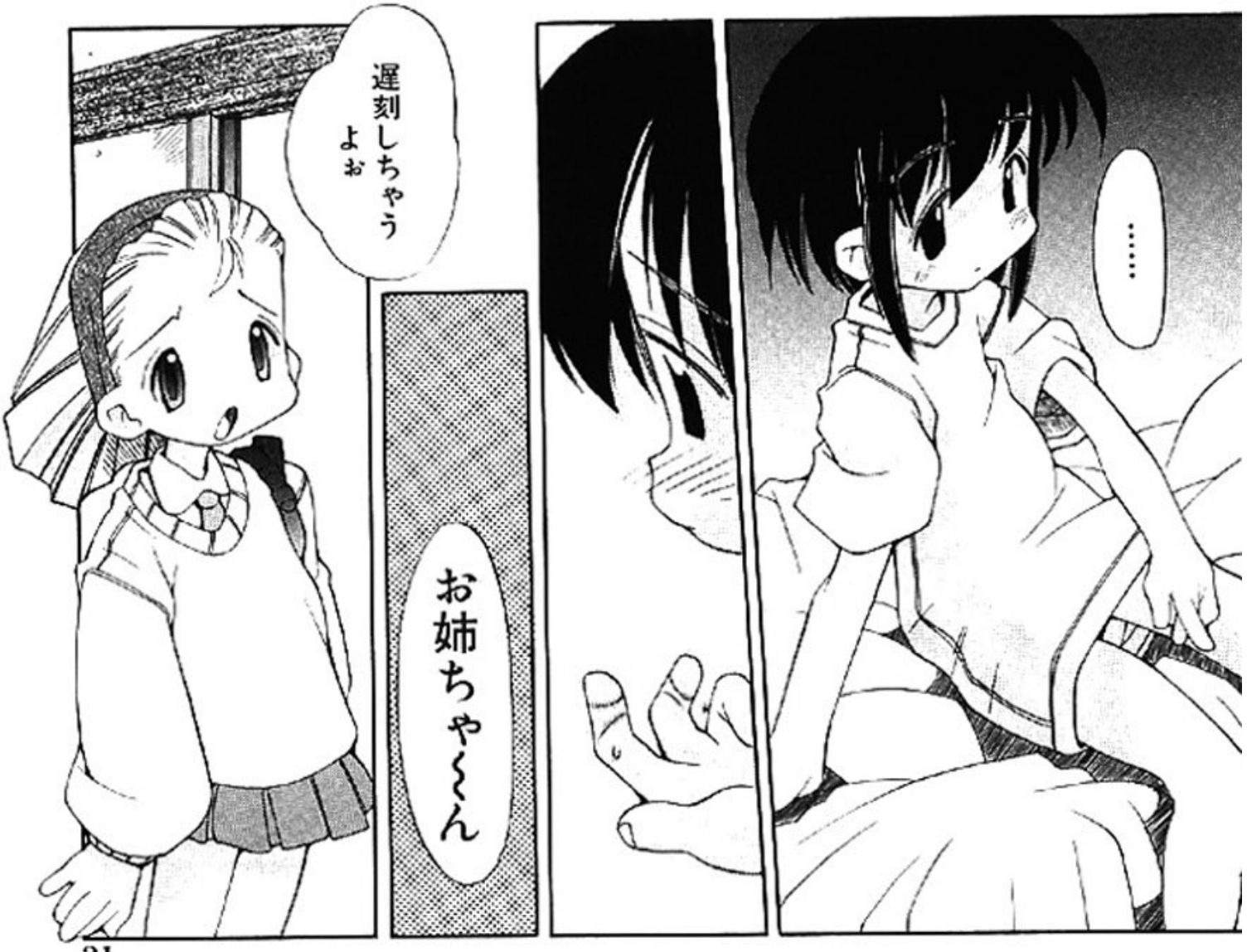


END

どきっ
どきっ
どきっ
どきっ
んっ
んんっ
くちゃ
くちゃ
んっ
トモちゃん…
これ…
夢…？

MR3

トモちゃん…


遅刻しちゃうよぉ
お姉ちゃ～ん
……

うん
先に行って
後から追いかける
？
どうしたんだろ？
ハア
ハア

靴がある…
お姉ちゃん家にいるんだ…
お姉ちゃーん
いけないんだぁ学校さぼっちゃ…
お母さんに言っちゃおうかな
お姉ちゃん入るよ…
お姉ちゃん…？

居るなら
返事してよぉ
今日はどうしたの？
お姉ちゃんらしくない…
お姉ちゃん…？
ずるい…
えっ
ずるいよ
トモちゃん

ずるいよぉ
ずるい
ずるい
えっ？
えっ？
な…　なんのこと？
ずるいよぉ

いたずらしたぁ…
ボクが寝てる間に
いたずらしたぁ

あっ
あの…
その…

ずるいよ…
あうぅ
ご…
ごめんなさい…
私…お姉ちゃん見てたら
つい…
いやぁ
で…でも
私…どうすれば…
ボクもトモちゃんに
いたずらするぅ

な…?!
キュイーン
ここ…
これは一体…?
病院!?
ゲームの中?

あうぅ
トモちゃん患者さん
ボク 先生ね
じゃあ…
ええっ
さっそく剃毛から
いってみましょう
いやあ
いやあ

なんで
そんなに嫌がるの？
だ…だって
剃毛する意味
ないもん…
わっきゃ
ほんとだ
ほえ？
そういうこと？
うん
じゃ次は
うつぶせになって
下さぁ～い
？

!!
い…一体
何を!?
お熱
計りまぁーす
えっ?
でも普通
ワキの下じゃ…
いえ
おしりです

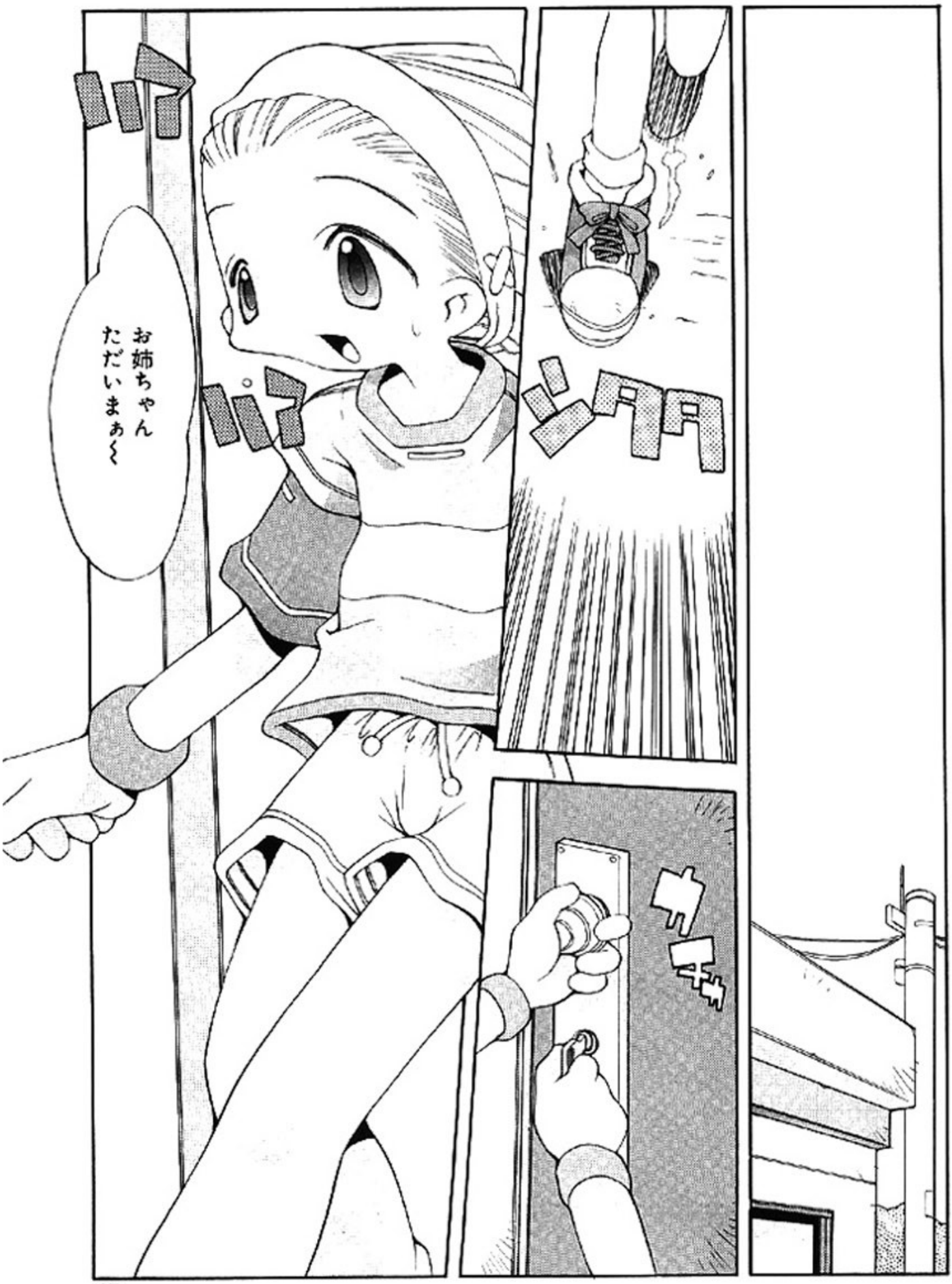
そ…そんなぁ
ひどい…トモちゃん
ボクにあんなこと
しておきながら…
うるうる
あっ…あれは…
確かに私が…
まう〜ん!!
えっ
ええ!?
あれ?
ロープが…
はい
おとなしく
してね
あっ
やあ…
やだあ

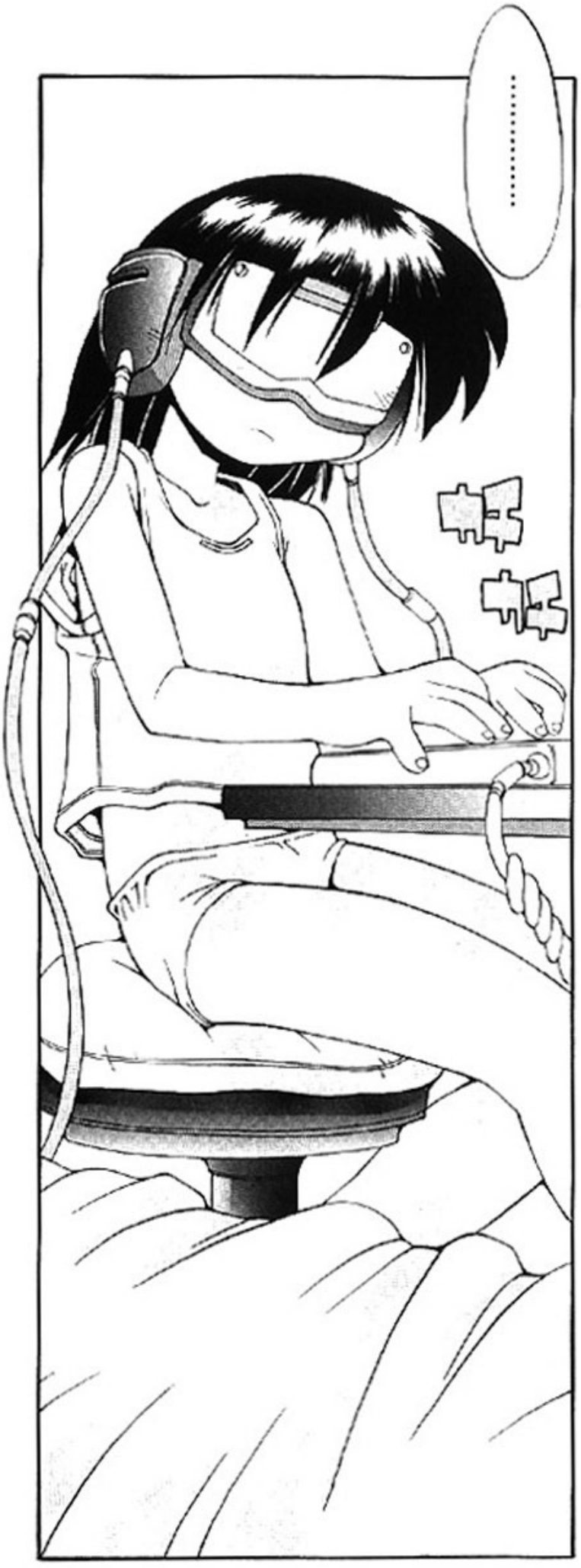
ピピピピ
あれ?
あっ
いやあ
あっ
ああっ
ちょっと濡れてるよお…
トモちゃん…本気でいたずらさせてね…
えっ
何かが…はいってくる
あっ
あっ

うあ
Click
あっあっ
あっ
んっ
あっ
お姉ちゃん…
何か動いてるよぉ
あっ
手で…
手でさわりたい…
お姉ちゃん…
お願い…

うん
気持ちよく
してあげる…
あっ
あん
あっ
あっ
あっ
ピコン
でも何で
学校来なかったの？
ぼーと家にいてw
えっ
トモちゃんと
これから何して
遊ぼうかと
考えてたら
時間たっちゃって…

END

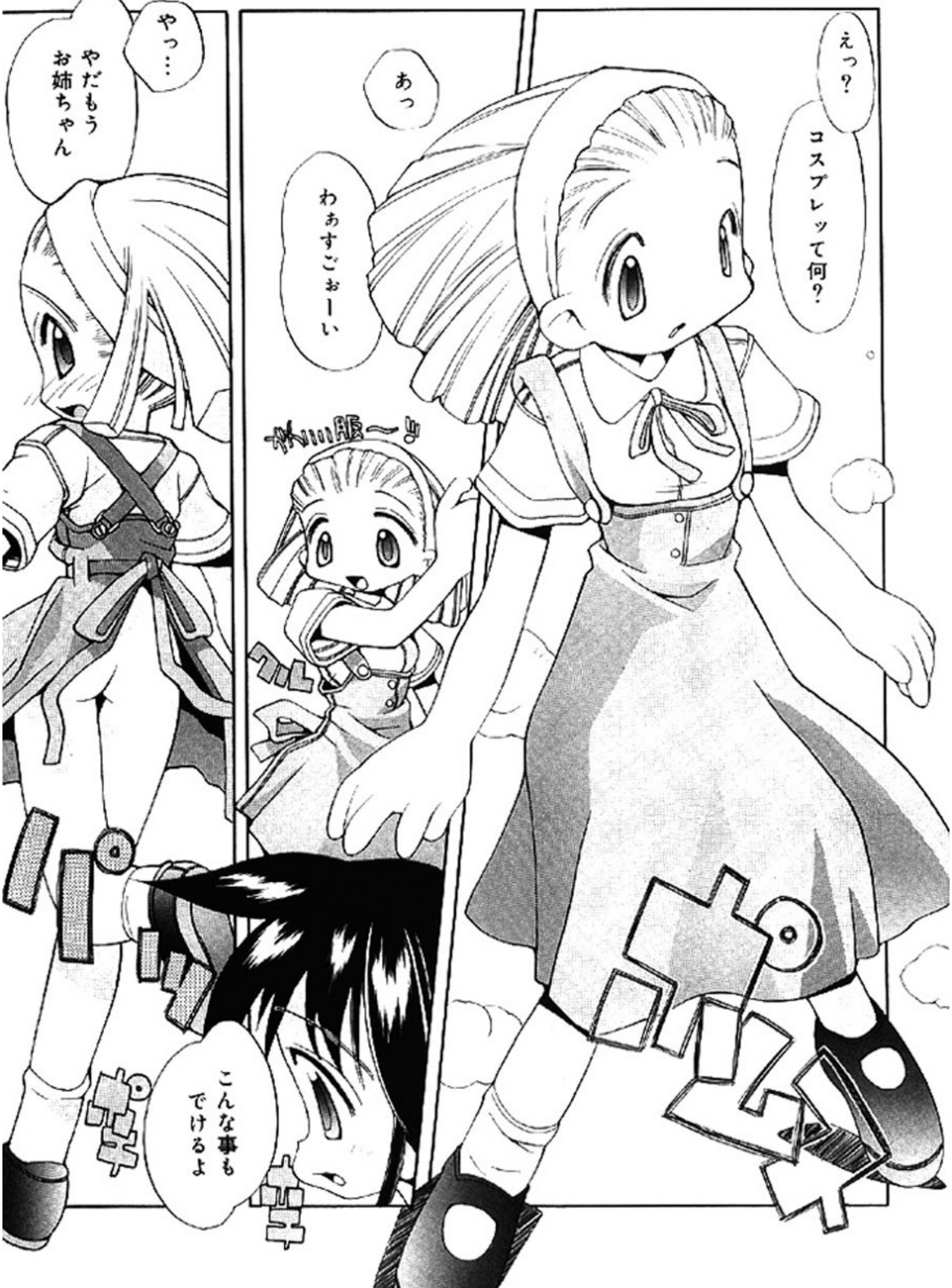

お姉ちゃん
ただいまぁ〜



MR4

お姉ちゃん
入るよぉ〜
コン
コン
ただいまぁ〜
ん…
おかえりトモちゃん
カチ カチ
モジ モジ
うん…
あの…遊ぼ…
お姉ちゃん…
うん

ほえ？
ココは…
ゲームの中？
お…お姉ちゃん
人の五感っていうのかな…
そりを疑似的に体験でけるっていうか…
うん
口で説明する
より体験よね…
『トモちゃんコスプレ大会』
スタート！


えっ？
コスプレッて何？
あっ
わぁすごぉーい
かわいい服～！！
やっ…
やだもう
お姉ちゃん
こんな事も
できるよ

メイドさんの服ね
これもかわいいね
……
次いくなりね～
ん？
うんうん

にににトモちゃんのおしりかわゆいなり
ああっ
ちょ…
ちょっと
おっ
お姉ちゃん！
うう…
じゃ次、お気に入りの服…
うに～

きゃっ
やぁ
トモちゃん
かわゆいよ〜
えっ
ア
ア
ア

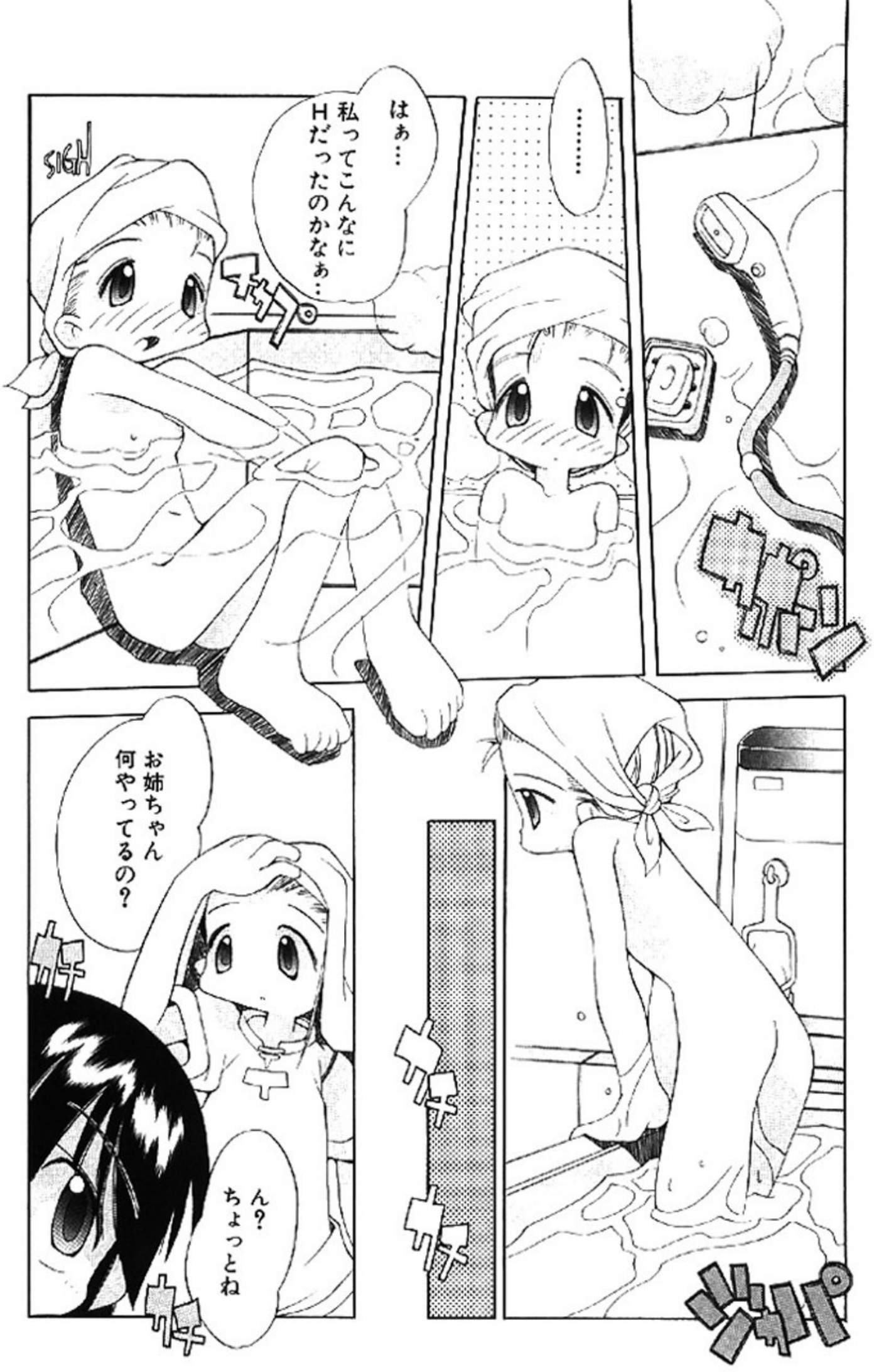
だめだよぉ
お姉ちゃん…
あっ
あっ
あぁっ
あっ
ふわぁー
ピクン
ピクン
あっ

END

MR5

ピッ
あっ
んっ
んっん
やあっ

んー
あん…
トモちゃん
可愛かったよ


……
はぁ…
私ってこんなに
Hだったのかなぁ…
SIGH
ジッパ
お姉ちゃん
何やってるの？
ん？
ちょっとね

?
そうだトモちゃん
ちょっとつきあってよ
ええっ
またするの!?
あっいや…
違う
違う…
ん〜ネットで言うところの
チャットルームみたいな
とこかな…
?
はよーん

ちょいーーん!!
あっあや
こんばんわですぅ
あれれ…
その娘ってば?
うん
妹のトモちゃん
だよ
念願かなった
のね
ってことは…

いやぁ
どもども…
このぉ
おめでとですぅ
……
はじめまして
トモちゃん
もうあやったら
いつも君の事ばかり
話すんだよ
あっそれ
言っちゃやだっ
でも好きな方が
実の妹さんだなんて
あやは変態さんですよね

そっか
あの娘も
居たんだっけ
あの娘あやのこと
すごく好きなのよ…
え？
えっお姉ちゃんの
ことを…
うるうる…
みいちゃん…
とりあえず
離れて…
みいちゃん

ほら
みいちゃん…
ボクの気持ち
知ってたでしょ
でもお…
でもお…
しかたない…
ちょっと膜かりるね

ハーイ
がんばってねぇ
……
おつきあい
始める時言った
よね…ボクの気持ち
……
みいちゃん
それでもいいって…
えっ？

いいよ 最後だよ…
トモちゃんも…
一緒に…
あっ
んっ

あ
あん
あっ
あん
お姉ちゃん達の
えっち見せられて
なんだろう…ちょっと
胸が苦しいよぉ…お姉ちゃん…
あっ
……
私 何やって
るんだろ…？
あん
トモちゃん…
えっ
やっぱり私
変だ…
あっ
お姉ちゃんに
キスされてうれしいなんて

ほらぁ
ともちゃんもぉ
わきゃ
あん…
服ぬいでぬいで
ちょい——ん
わーい

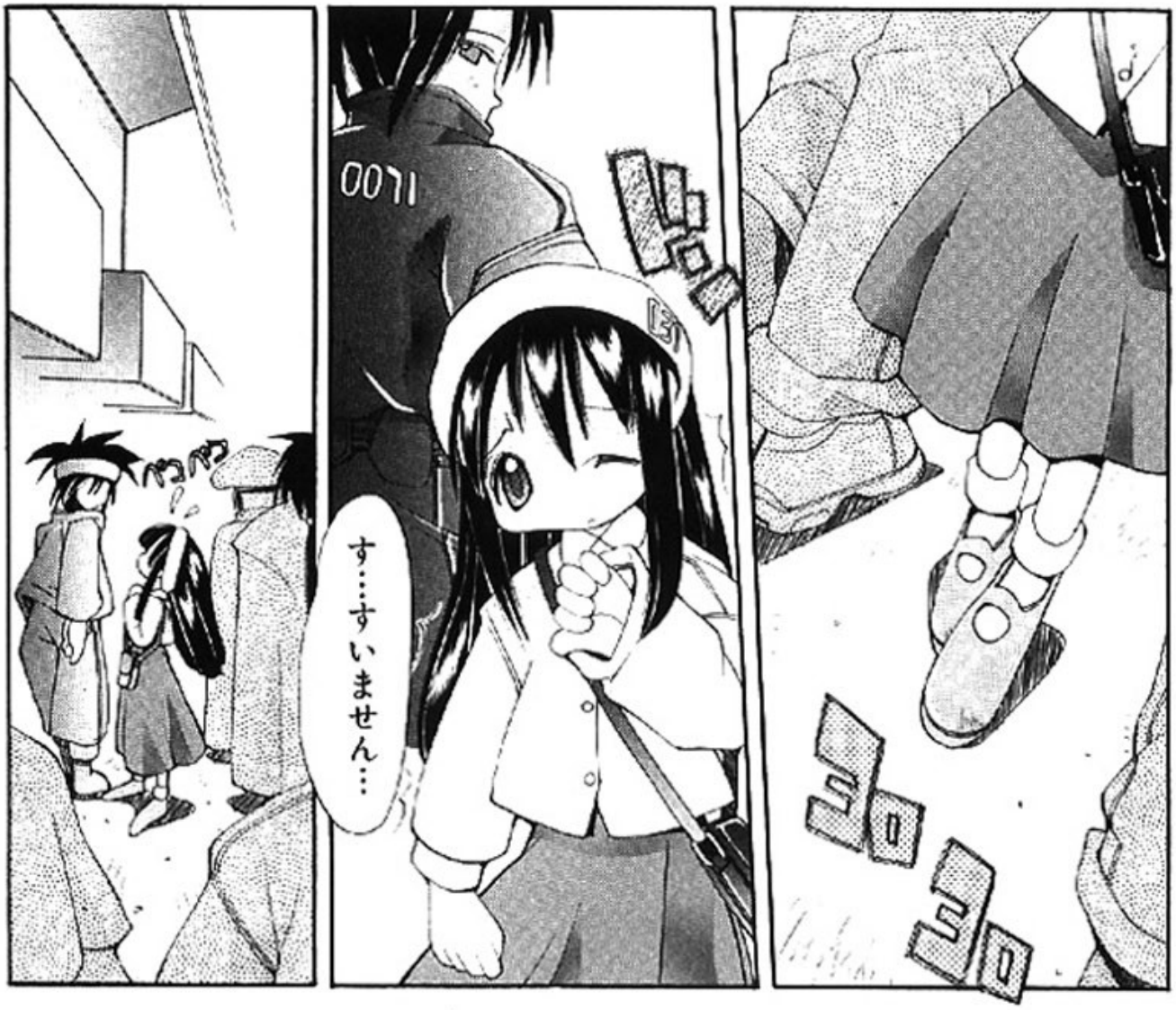
お姉ちゃん…
ドキドキ
ドキ
ドキ

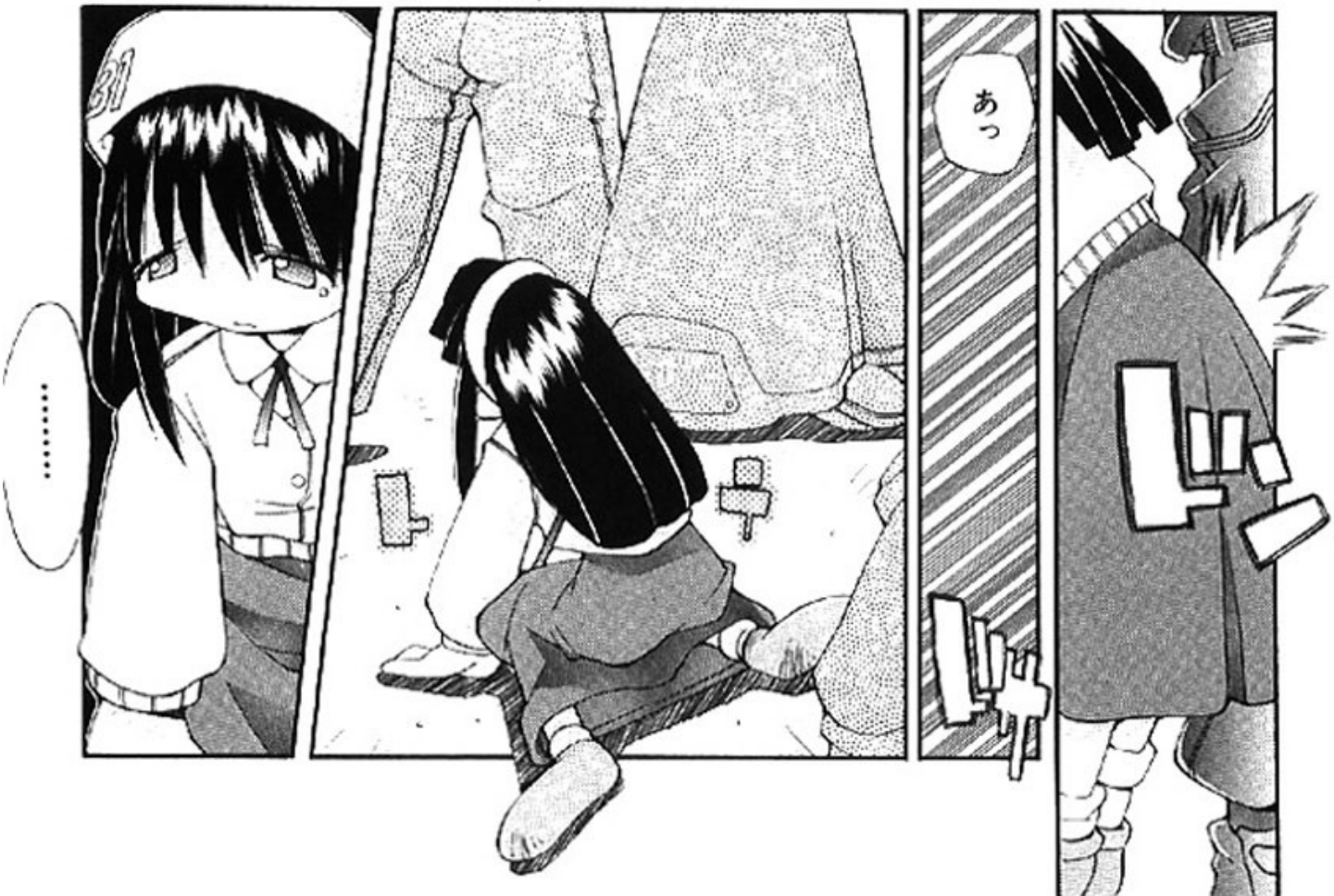
あっ
?
?
あっ
あっあ
あっ
あっ
んっ
あっ
あぁっ

あっ
いやぁ
あっ
あやお姉ちゃん…
だめ…
きゃふっ
なんで
この娘…なんで
いやがるの…？
あっ
あっ
やぁ…
んっ
カー
おーおー
めっさ
やっとるでぇ

END

MR6


0071
す…すいません…


あっ
……

大丈夫？
君…
こっちの世界は
ビギナー？
あの日から…
あの日からずっとみいの
お姉ちゃんだったのに…
本物がきた…
お姉ちゃん…
涙が
止まらない
よお

いやだよお…
あっ
あっ
あっ
終わらせたくないよぉ…
お姉ちゃんとの時間を
あっ
やあ…
あ
もうちょっとでイキそうだね…

まだイキたくないよぉ…
いやあ
グッ
終わっちゃうもん
イッたら終わりだもん
ああっ
やあ

あっ
あぁっ
あっ
あ
はあ…
ん
トモちゃん
ちょっと待っててね
あ
あっ

みいちゃん
気持ちいい？
あっ
あっ
ひゃあ
んっ
あっ
ああ
もう
いいよ
みいちゃん
可愛くイって…
ん
やぁ
あん
ああ
だめえ…

大丈夫だよ
力をぬいて…
あっ
あっ
あっ
あっ
んっ
あっ
あぁっ

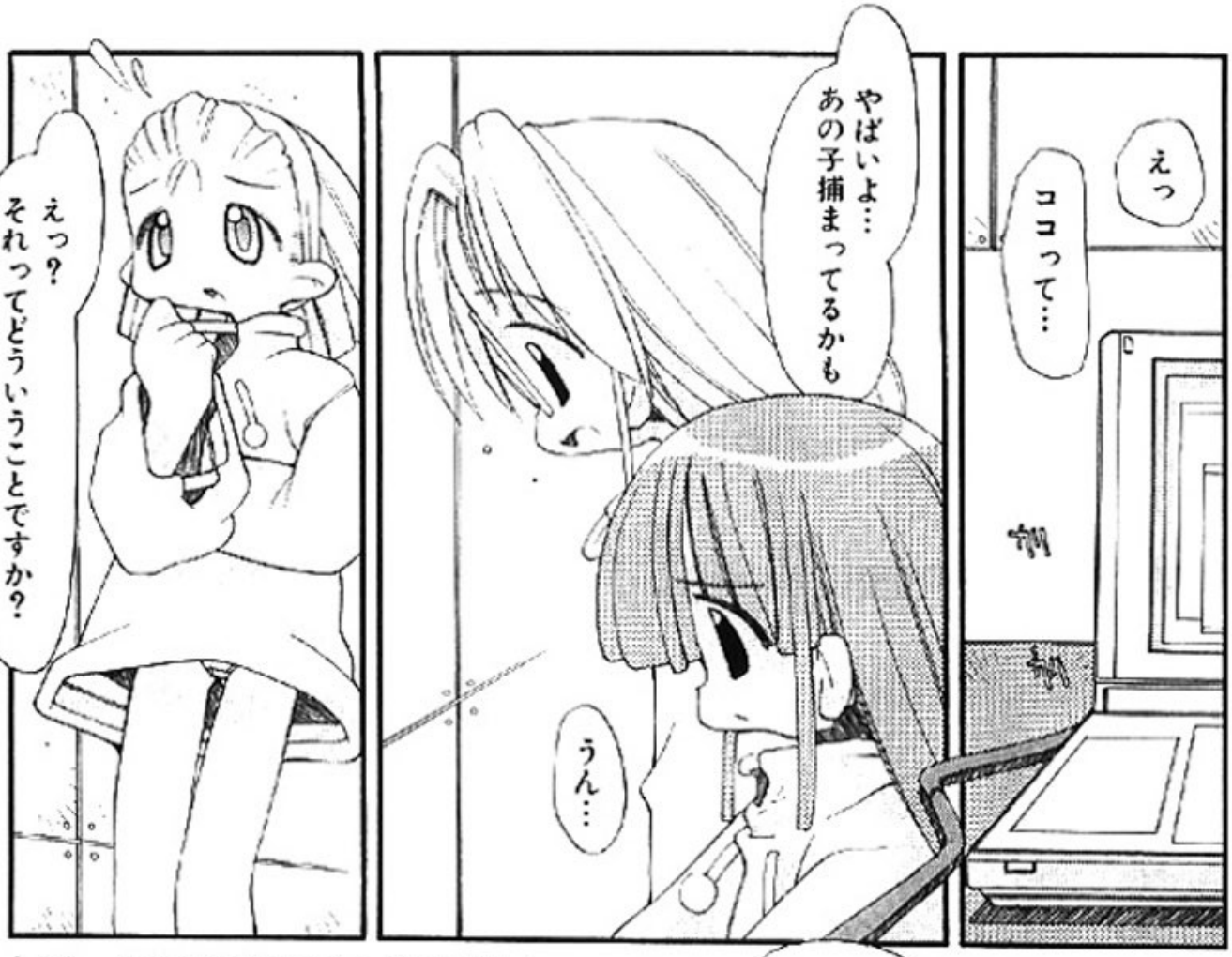
あっ
そんなに
こすっちゃだめぇ
あっ
あっ
んっ
あっ
あぁ
あっ
あっ
あぁ
あん

あんなに泣いてる
お姉ちゃんのこと
大好きなんだね
あの娘…
ぱたぱた
スタスタ
私はどうなんだろ…
あの娘の好きに勝てるのかなぁ…
でも…この気持ちは
間違いじゃないよね
姉ちゃん

END

お姉ちゃん そろそろ起きないと学校遅れちゃうよ
あれ まだネット中？
前もあったような
みたいね…
ログオン中
もうしょうがないなぁ
あ…あの
おはようございます…

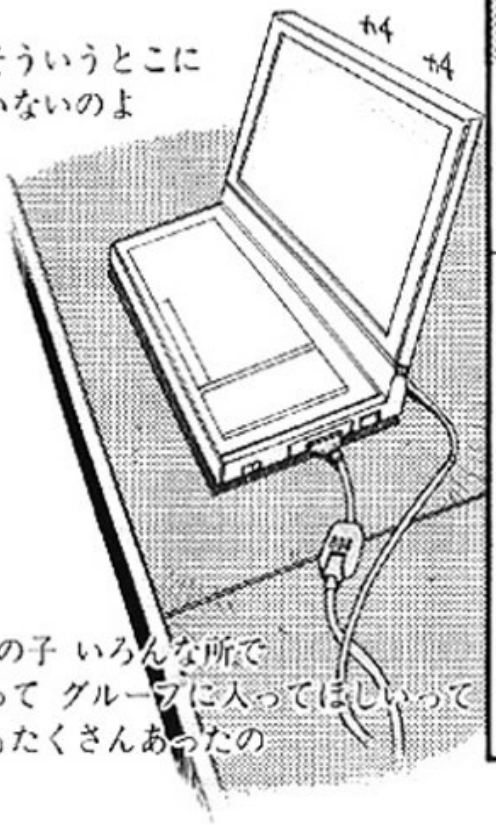
あれぇ トモちゃん
おはよ
どうしたの
一人？
えっ
お姉ちゃん
来てませんか？
なるほど…
ココに居なくて まだ
ネット内に居るって
ことは…
検索
かけてみるね
あっ
居たよ



トモちゃんはまだ通信はじめたばかりだから
わからないかもしれないけど この世界には
いろんな派閥みたいなものがあるのよ…

何とか組とかね…

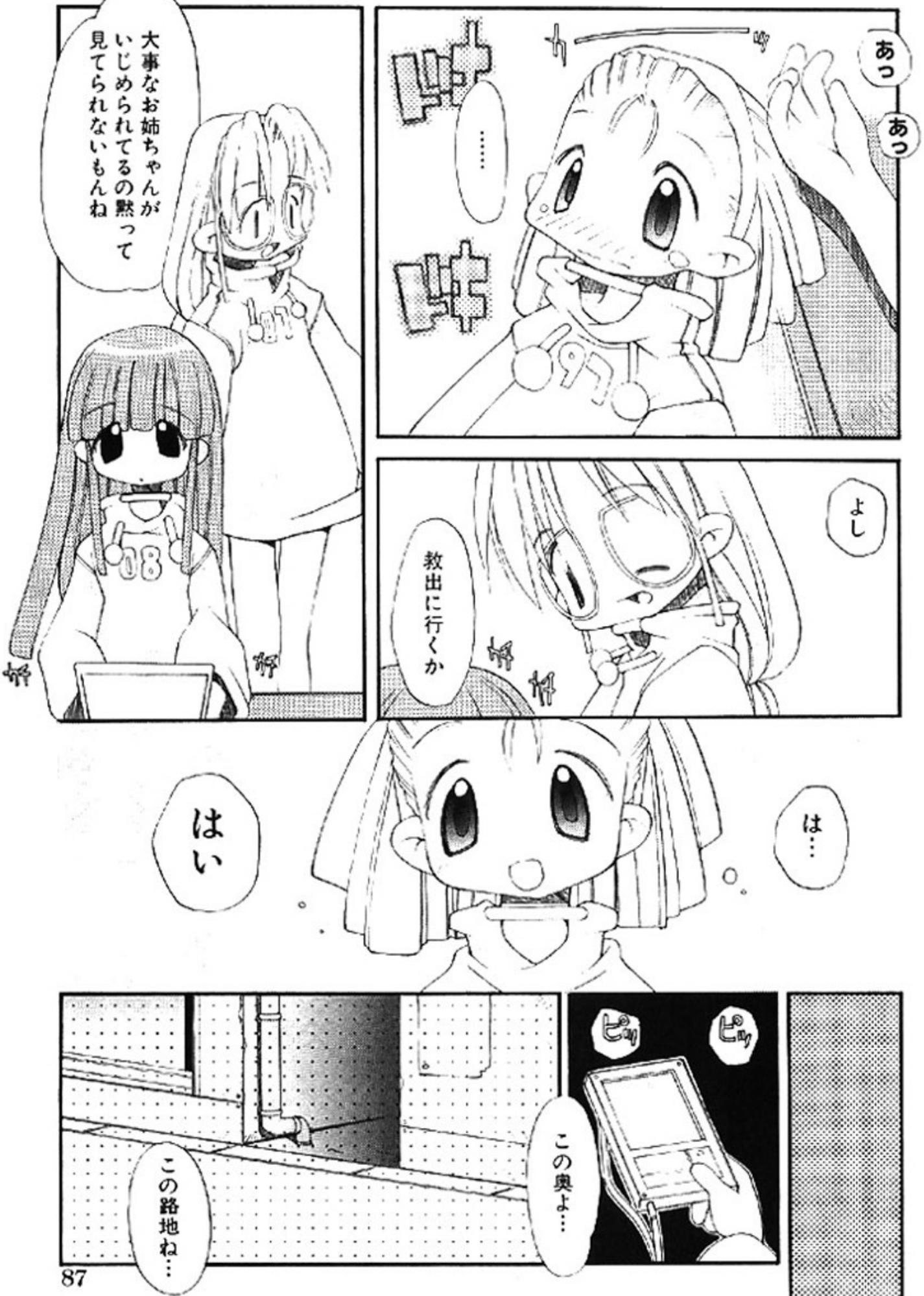
私達はそういうとこに
属していないのよ

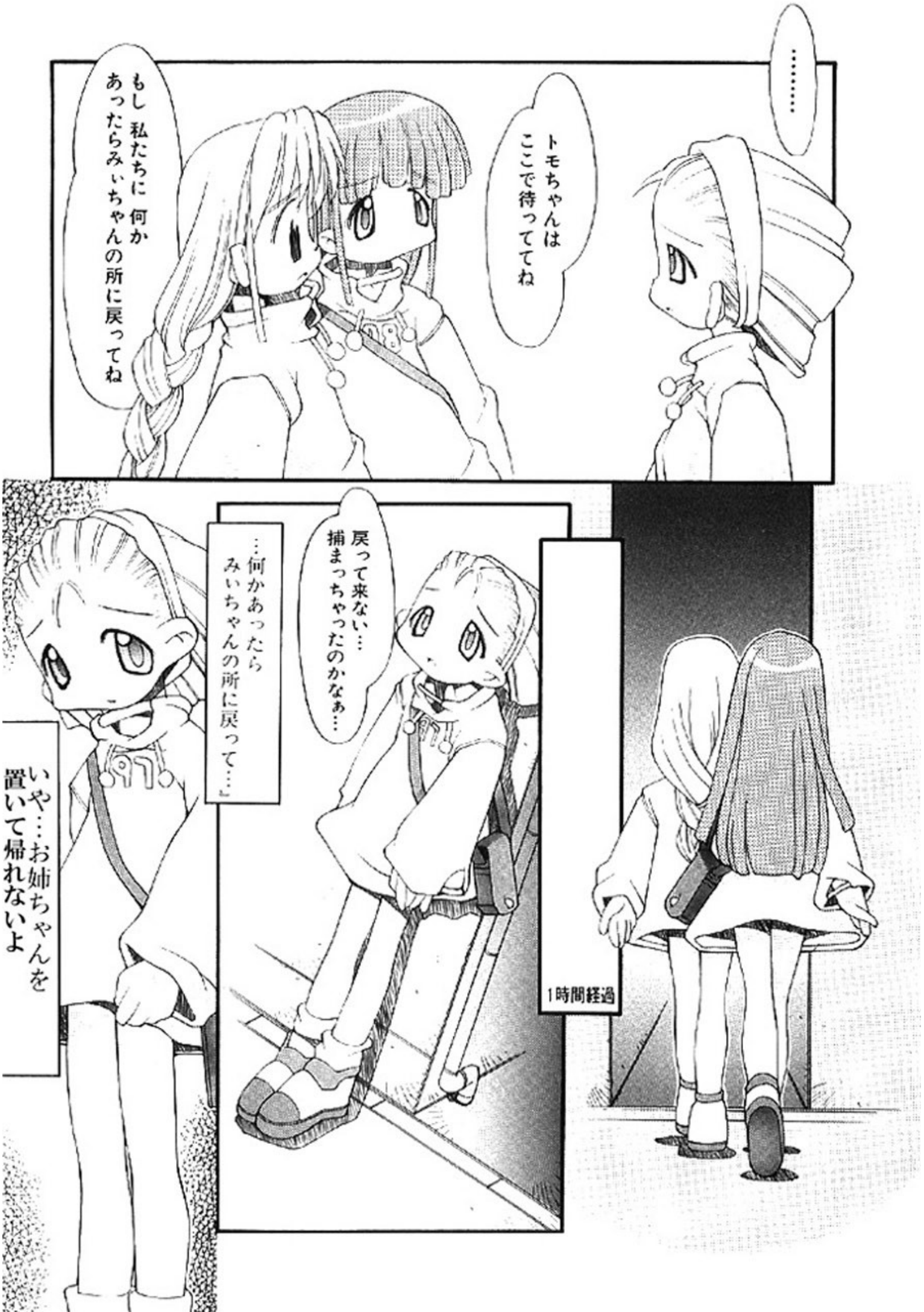


でも あの子 いろんな所で
人気あって グループに入ってほしいって
お誘いもたくさんあったの

ちょっと前から変なメール
来るようになってね
ひえええ～～～
またあのメール
来てるよ
…あの子の居場所 今検索したら
そのメールの差し出し場所と同じなのよ…
えっ
じゃあ
お姉ちゃん
つかまってるって事ですか？
痛い事とか
されてるんですか？
ん――っていうか…
されてるとしたら
エッチなことかな…あの子のことだから
ええっ
うわっ
やめろぉ…

ハア
ハア
ハア
いやあ
あっ
ああ


あっ
あっ
……
よし
救出に行くか
大事なお姉ちゃんが
いじめられてるの黙って
見てられないもんね
は…
はい
ピッ
ピッ
この奥よ…
この路地ね…


……
トモちゃんは
ここで待っててね
もし 私たちに 何か
あったらみぃちゃんの所に戻ってね
1時間経過
戻って来ない…
捕まっちゃったのかなぁ…
…何かあったら
みぃちゃんの所に戻って…』
いや…お姉ちゃんを
置いて帰れないよ

……
ここだ…
この中に
お姉ちゃんが…
ガチャ
おっ…
お姉ちゃん!!

お姉ちゃん大丈夫？
……
やだよぉ…
お姉ちゃん起きてよぉ…
……
おめでとぉ――!!

トモちゃん
あなたの思いは
本物よー
こんなに完璧に
このゲームをクリアー
するなんて
ねっねーっ
私の言ったとおり
でしょ 私達の間に
障害は無いのよ
はっ
…ほんとに
心配したのに…
ヒック
ヒック
ごめんなさい
ほんと ごめんなさい
私も不安で確かめたかったの…
でも こんな思いさせちゃうなんて
ごめんなさい…

うん いいよ
許してあげる
ほんと？
ニパーン
うん…
でも…
お願い聞いて
えっ
うん！
あのね…
お姉ちゃんを
好きにしていい？
いいよ…
トモちゃん
……
コロン
スル
スル

うん…
あったかいよ…
お姉ちゃん
あん
プロ
お姉ちゃんのおっぱいも
やわらかくて気持ちいい…
うん トモちゃんとギュって
してるの 気持ちいいね
やあ
あっ
あっ
あっ

あっ
ペロ
んっ
ペロ
ふあっ
あっ
んぁ
んっ
ピチャ
ピチャ
あぁ
ピチャ
あっ
ハァ
ハァ
ハァ
ん？
私…
お…お姉ちゃんと
一緒になりたいの…
うん…
いいよ

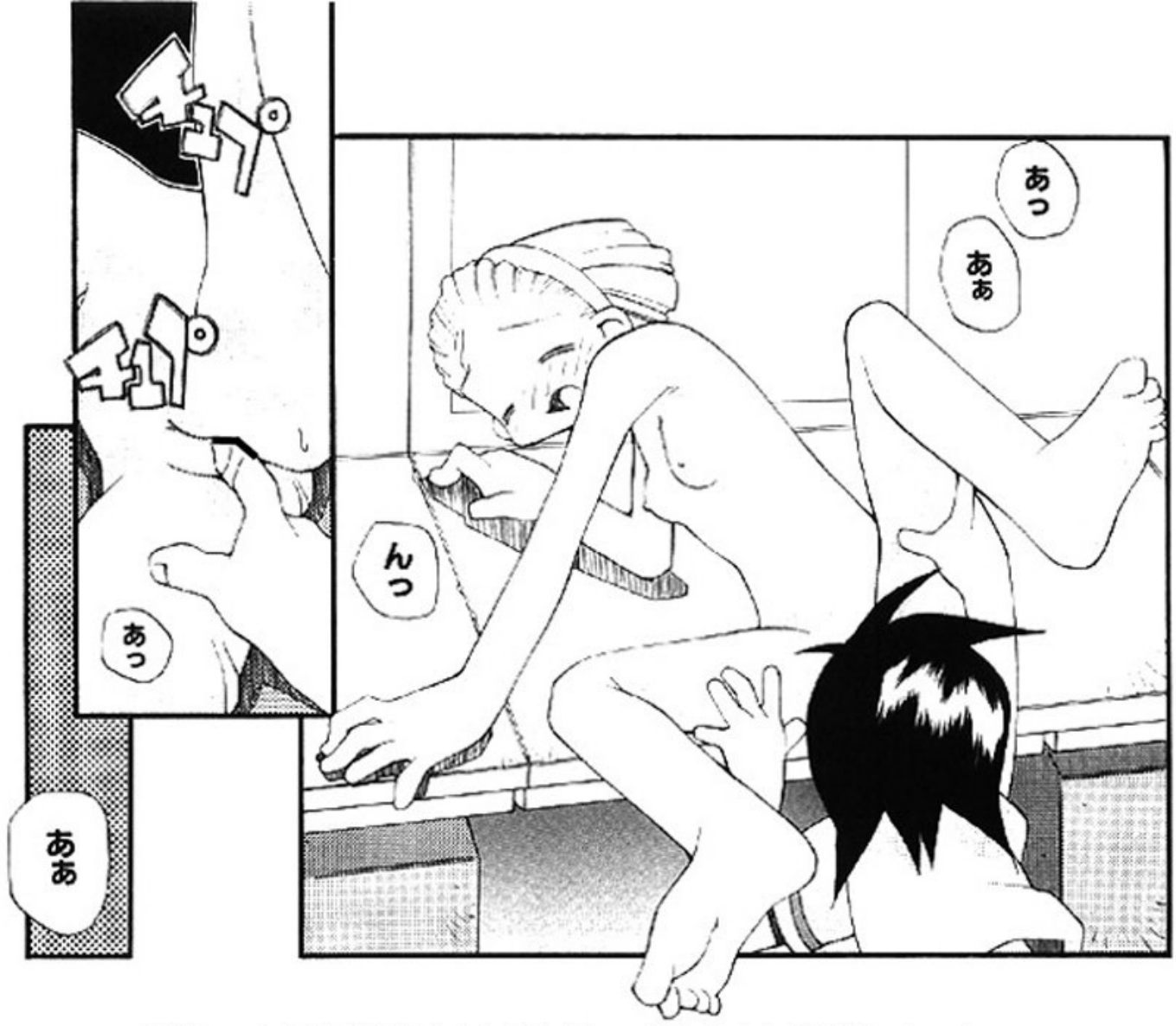
んっ
お姉ちゃん…
いくよ…——
ズッ
いいよ…
んっ
あっ
お姉ちゃんと
一緒になってる…
そうだね…

一緒に
きもちよくなろうね
あっ
あっ
あっ
ん
ああっ
あん
お…お姉ちゃん…
私…
トモちゃん…
私も…
あっ
お姉ちゃん…
あっ
あっ
あっ
あっ
END

MR

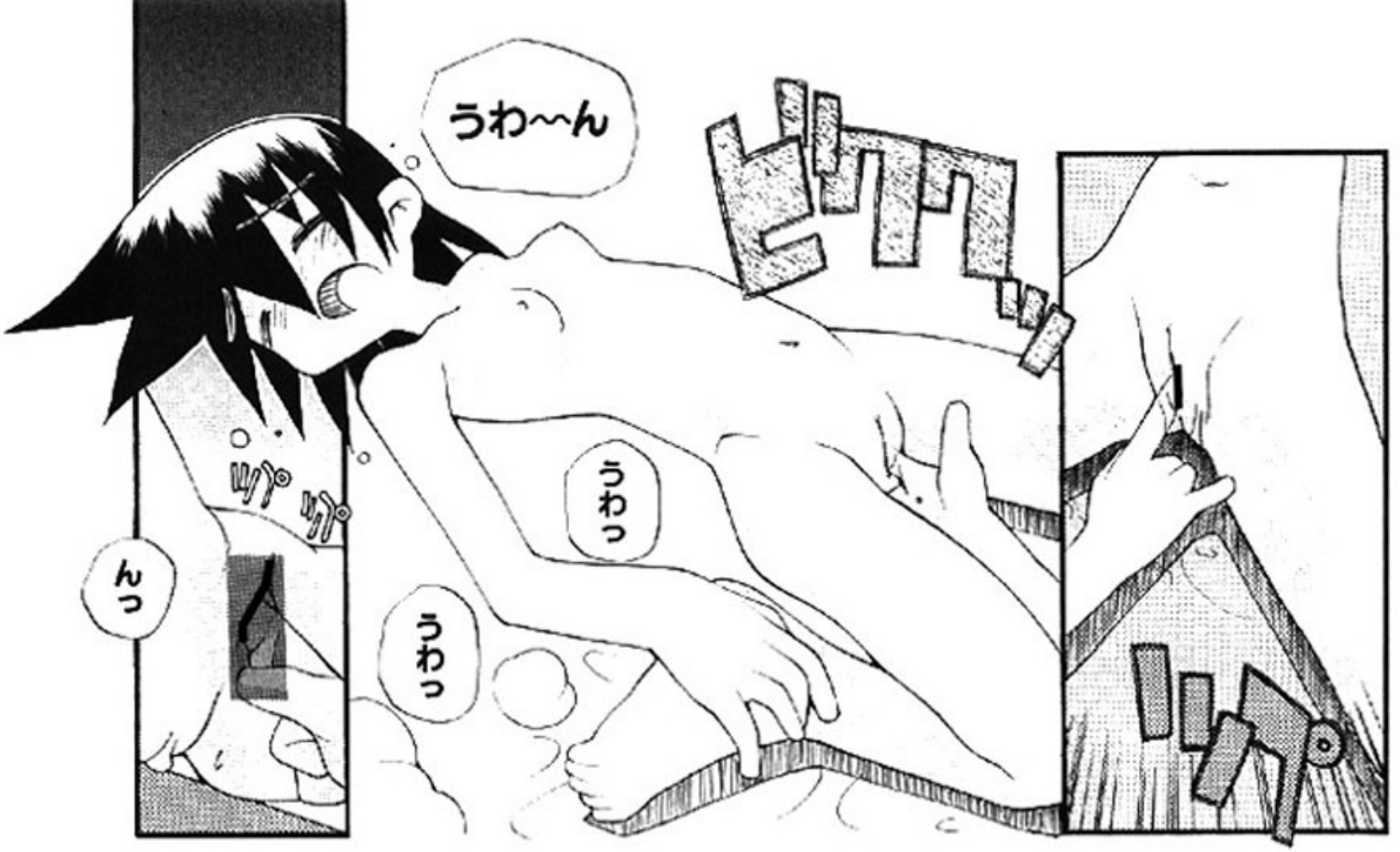
FINAL

んっ
AYA'S ROOM
あん
お姉ちゃん…
あっ
あぁ
あっ
トモちゃん
よいい？
うん気持ち
いいよ
お姉ちゃん
あっ
あっ



お姉ちゃんと私は暇さえあればお互いの体を触り合う関係になった

あっ
まだ駄目だよ
お姉ちゃん
やぁ
もうさわりたいよぉ
トモちゃん…
すごくジンジン
するよぉ
まーだ
あっ
あん
あっ
あぁ
早くぅ
早く…



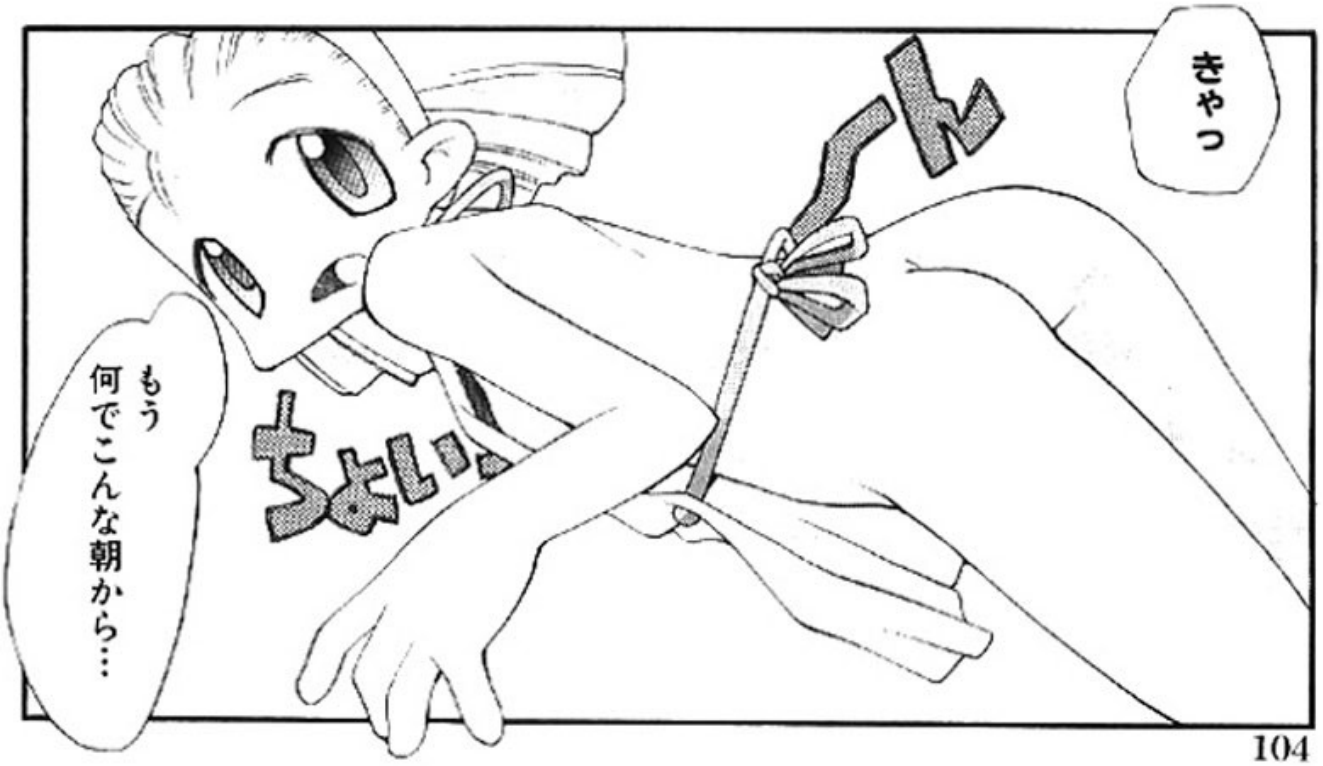
お互いの体の反応に興味を持った2人は いろいろな時 いろいろな場所でその遊びを続けた

絶対この前のしかえしだよぉ
エへへそんな事ないよぉ
それよりも早くぅ
うぅっ…恥しいよぉ…
おわっトモちゃんえろちかるよ
おっお姉ちゃん!?

見るだけだって…
あぁ
やあ
きたないよぉ…
あん
やっ…だめ
お姉ちゃん…
ほんとに…
だめぇ
お姉ちゃん…
やぁ…ああっ

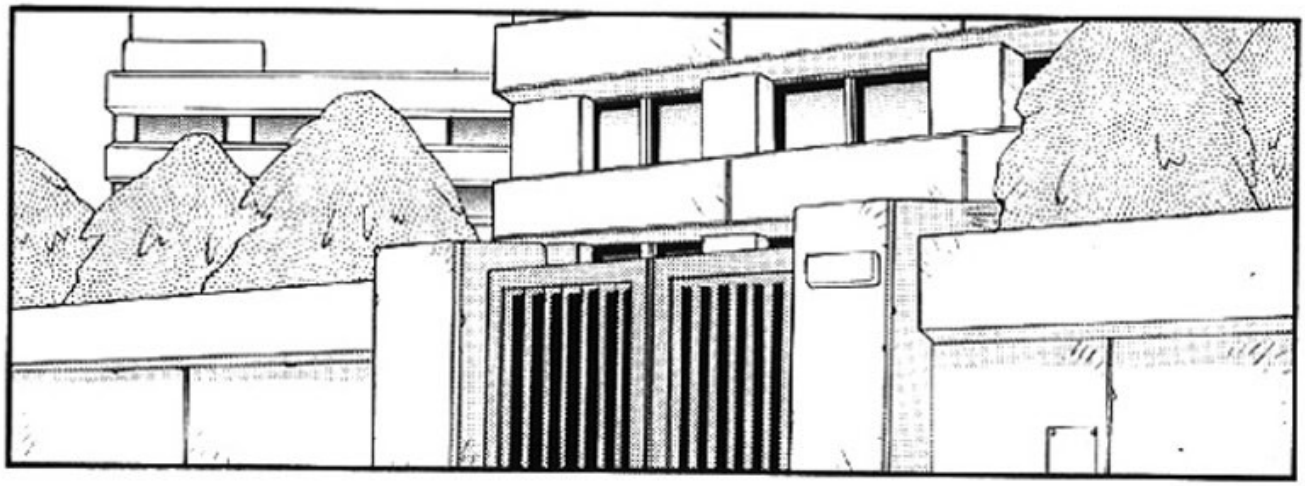
NETじゃなく お母さんに見つかるかもしれないというドキドキも心地よい緊張感になった…

でも お母さんはいつも仕事で家に居ないという安心感から
その緊張感もしだいに薄れていった



あはは
トモちゃんが可愛いので
思わず…
やぁ
学校に
遅れちゃうよぉ
あっ
いやっ
という訳で…

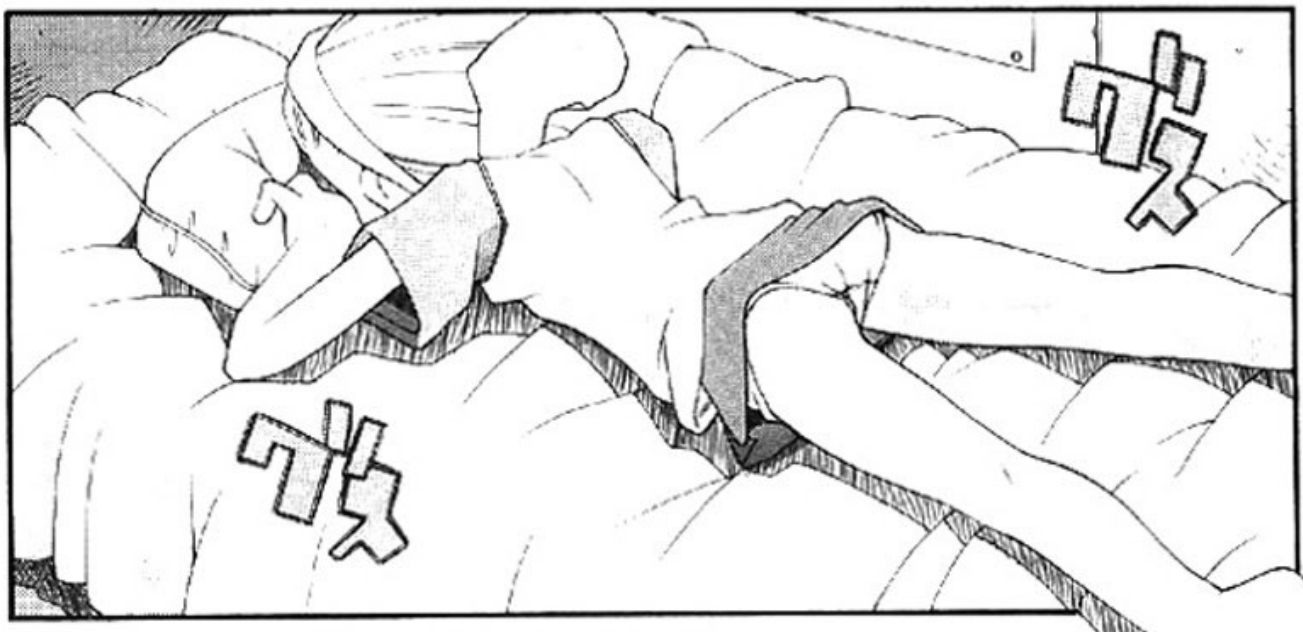
ある日の朝　お母さんに見つかった朝… その日からお姉ちゃんと私の日常が変った



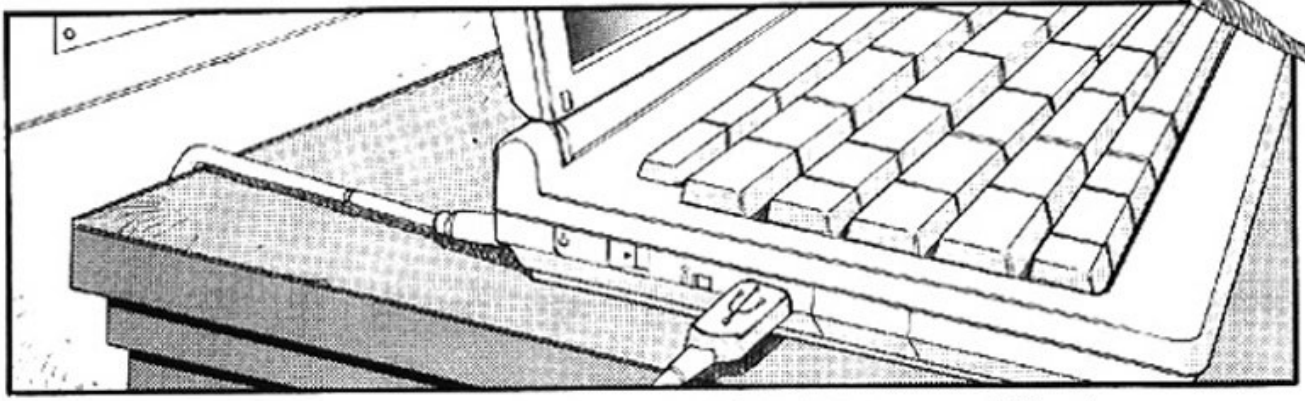
パソコン類は取り上げられ お姉ちゃんは全寮制の学校に入れさせられた

何度か会いに行ったが面会は出来なかった

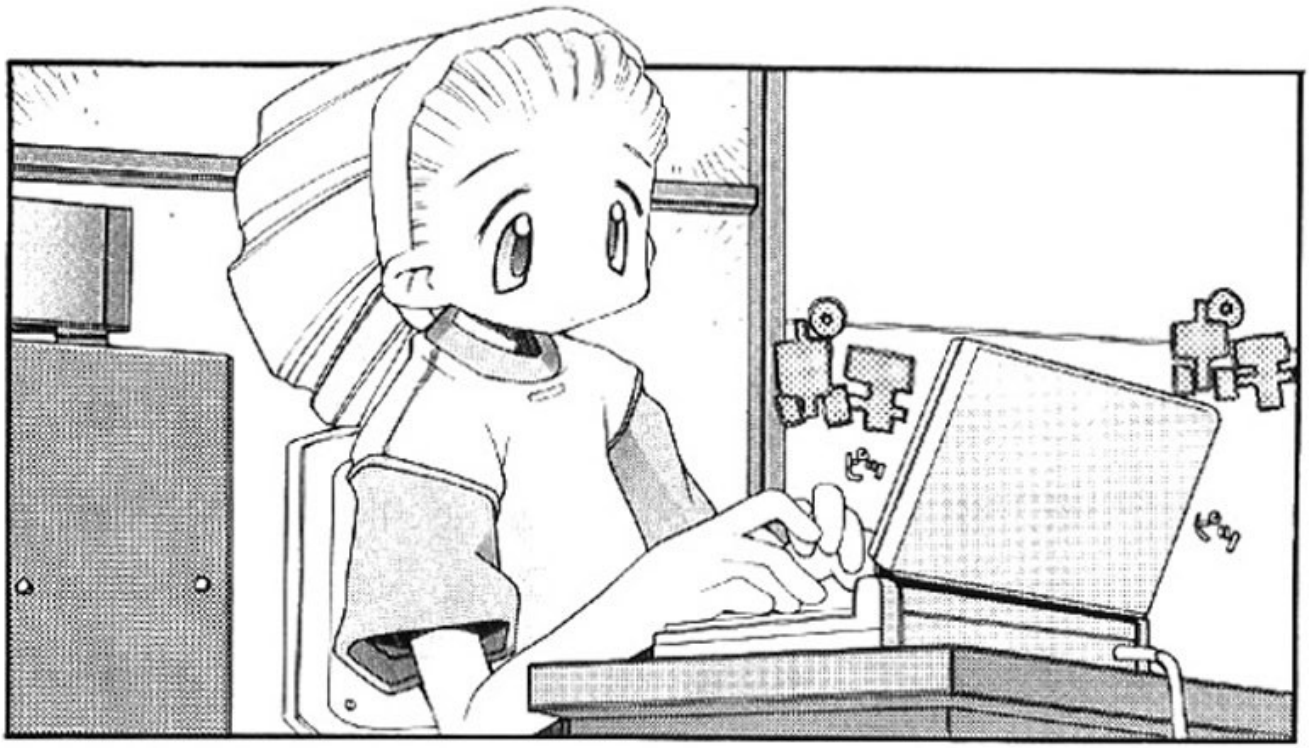
家にはお母さんがつけた家政婦さんが来るようになった
何か監視されている感じでいやだった…



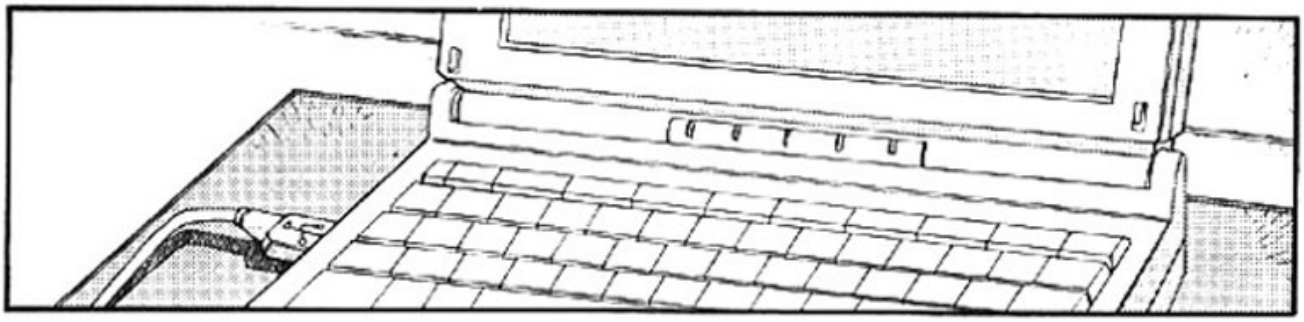
はじめの1ヶ月はさびしくて泣いてばかりだった…



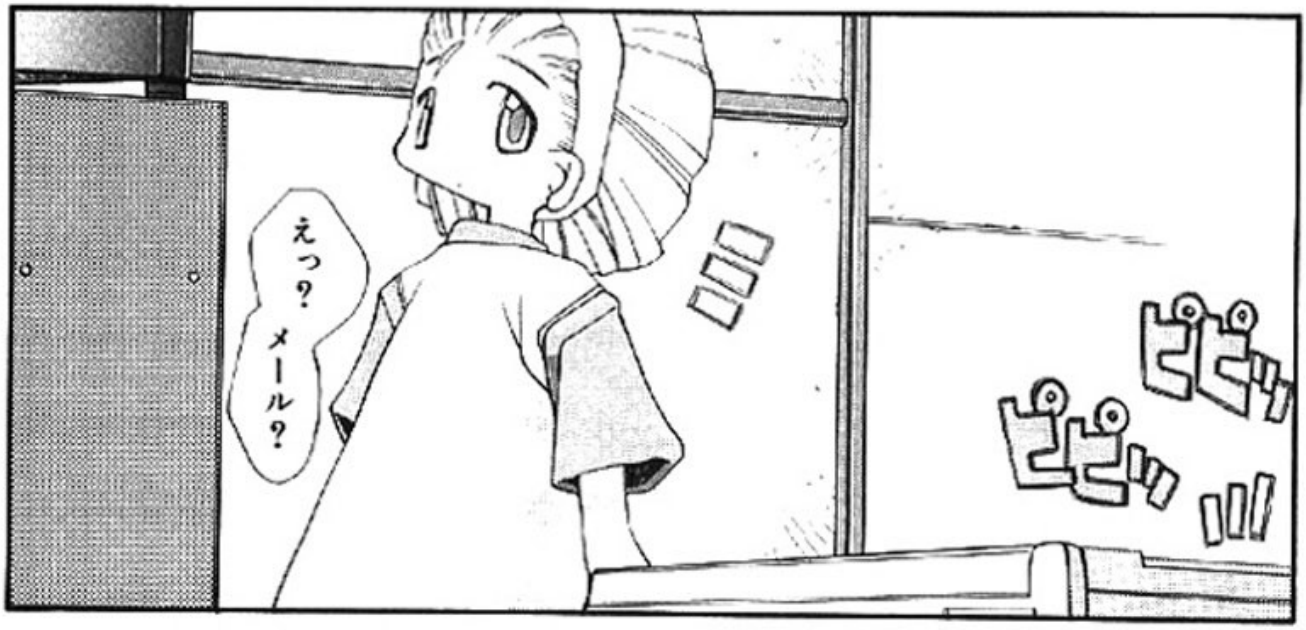
半年たって お手伝いやおこづかいをためてパソコンを買った…



NET内でお姉ちゃんを探した あては無かったけど何かしてないと
さみしさでつぶれてしまいそうだから



お母さんには見つからないようにこっそりやった…
いろいろな掲示板にも書き込んだ…でも 見つからない…



さらに半年たったある日…

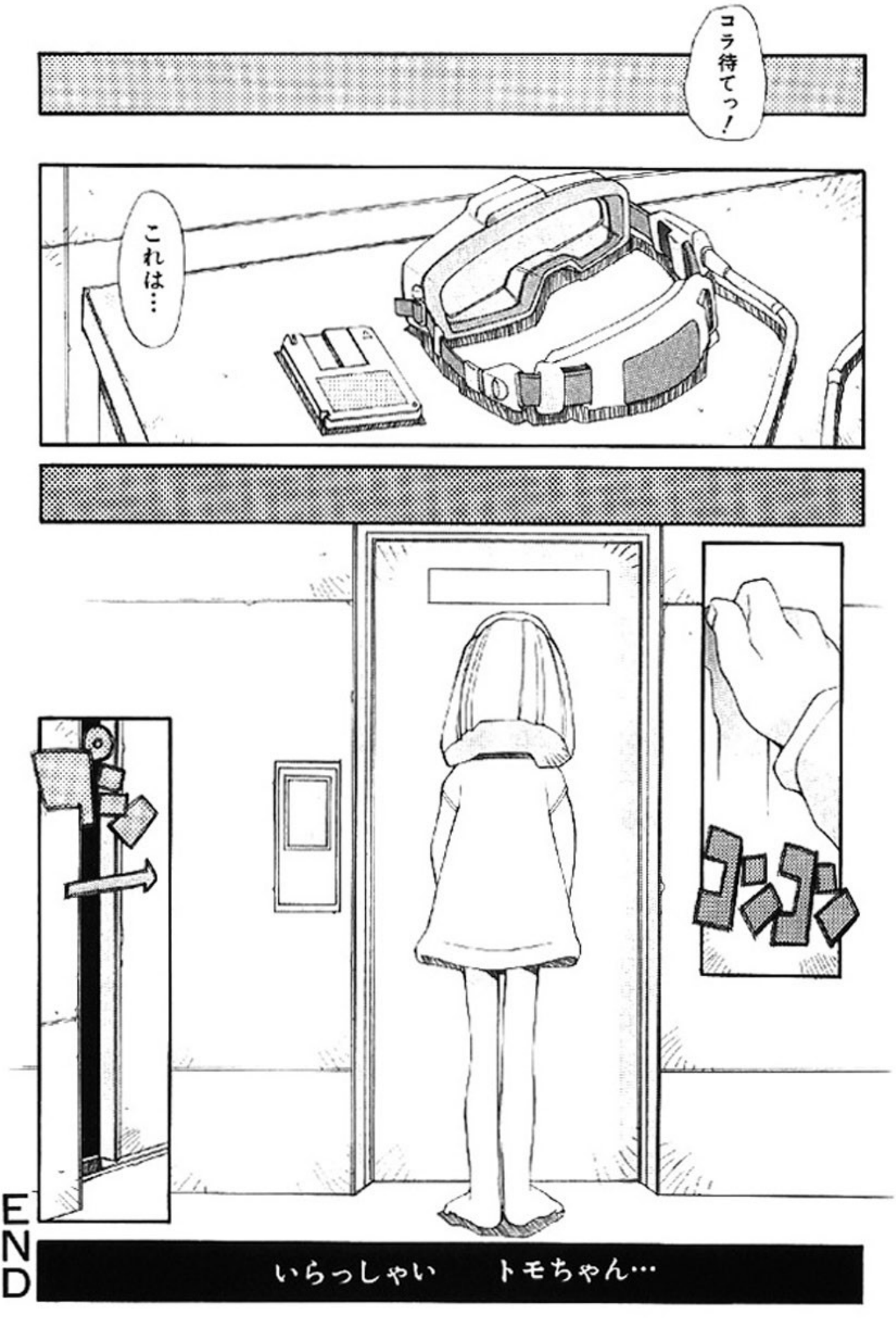
ちょっと
出て来ます！
えっ
あっ

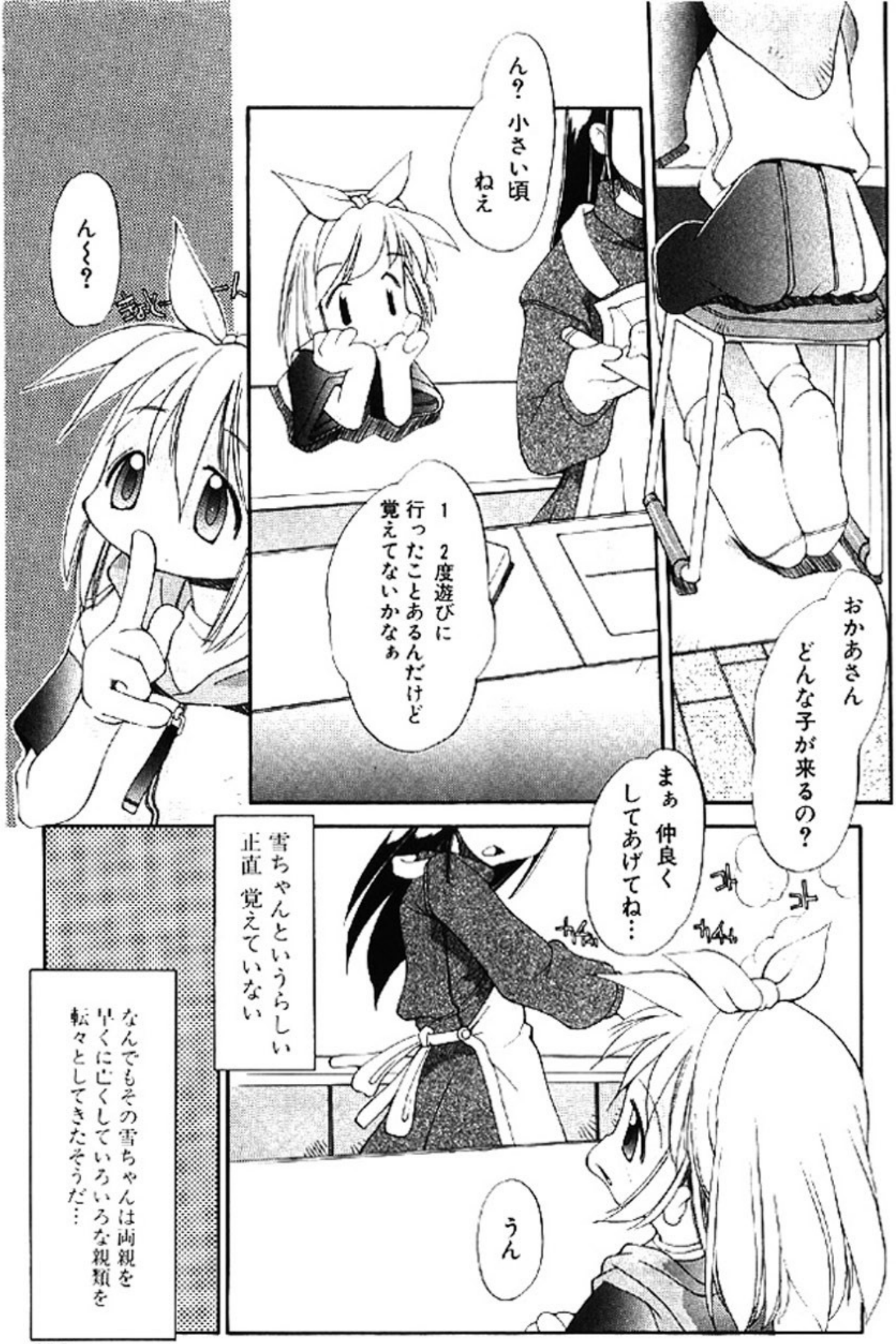
お姉ちゃん!!
トモちゃん…
ゆっくりお話ししたいんだけど
ちょっと訳ありでね
時間ないの…
よしそこで
止ってろ!

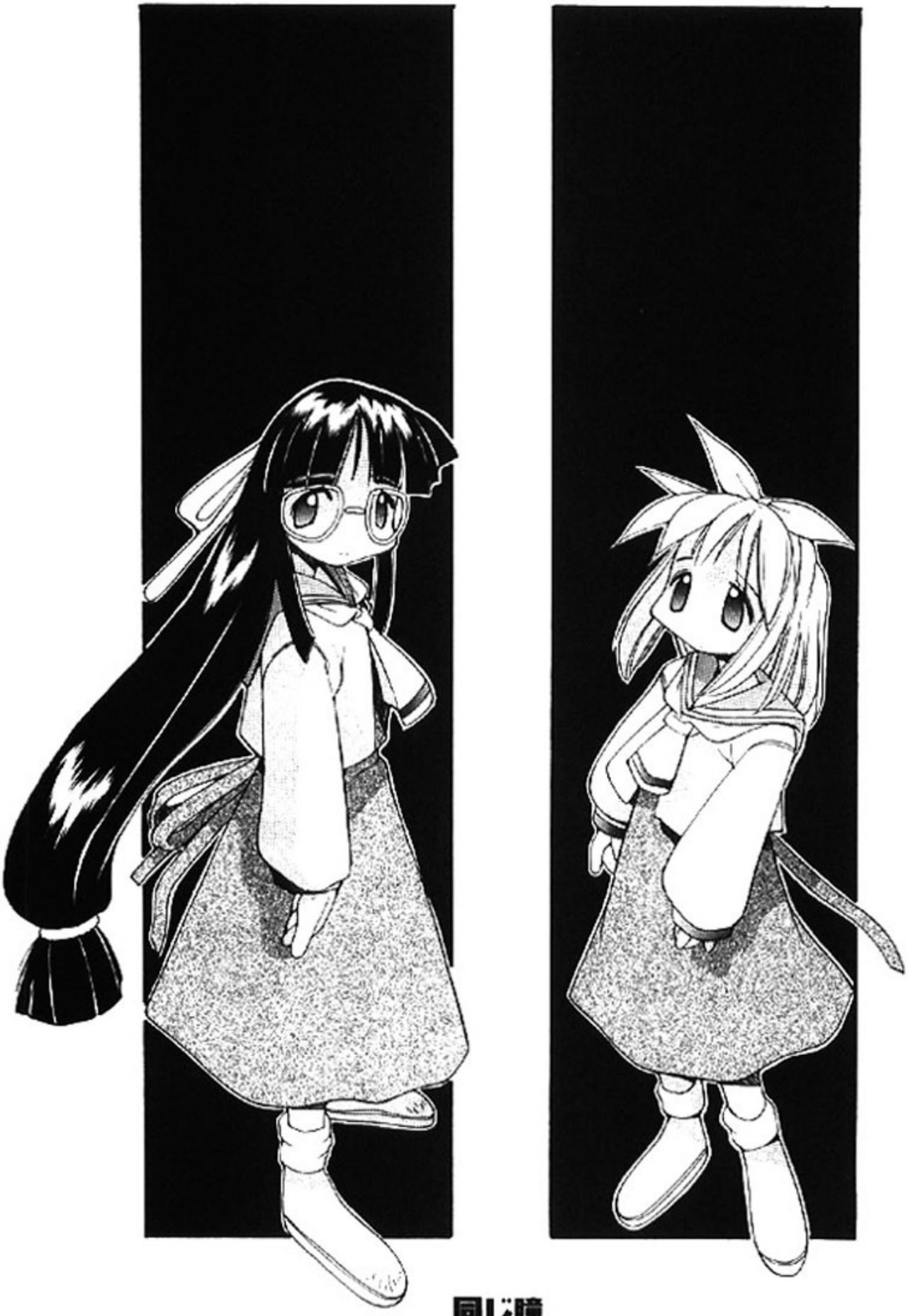
あのね…
お姉ちゃん…
あのね…

あれ…
おかしいな
たくさんお話しする事
あったのに…
トモちゃん…
あともう少し…
学校卒業したら

それまでは
これで…
えっこれは？
あっ
トモちゃん
それで待ってる
から


コラ待てっ！
これは…
ゴンゴン
END
いらっしゃい　トモちゃん…


おかあさん
どんな子が来るの？
まぁ 仲良く
してあげてね…
うん
ん？ 小さい頃
ねえ
1 2度遊びに
行ったことあるんだけど
覚えてないかなぁ
ん〜？
雪ちゃんというらしい
正直 覚えていない
なんでもその雪ちゃんは両親を
早くに亡くしていろいろな親類を
転々としてきたそうだ…



同じ瞳

SIDE:A

PIN-POM
ピンポン
あらあら
いらっしゃい
お疲れさま
雪ちゃん
どうも
お世話になります…
こら！
みかちゃん
こ…こんにちは
こんにちは
……

雪ちゃんは物静かな子だ
私と同じ学校に転校してきて
私と同じクラスになった…

私もそうだけど
雪ちゃんもクラスでは
目立たない生徒だった

でも雪ちゃんは
頭がいい 先生
たちにもそう印象
づけられ俗に言う
優等生になった

ナデナデ

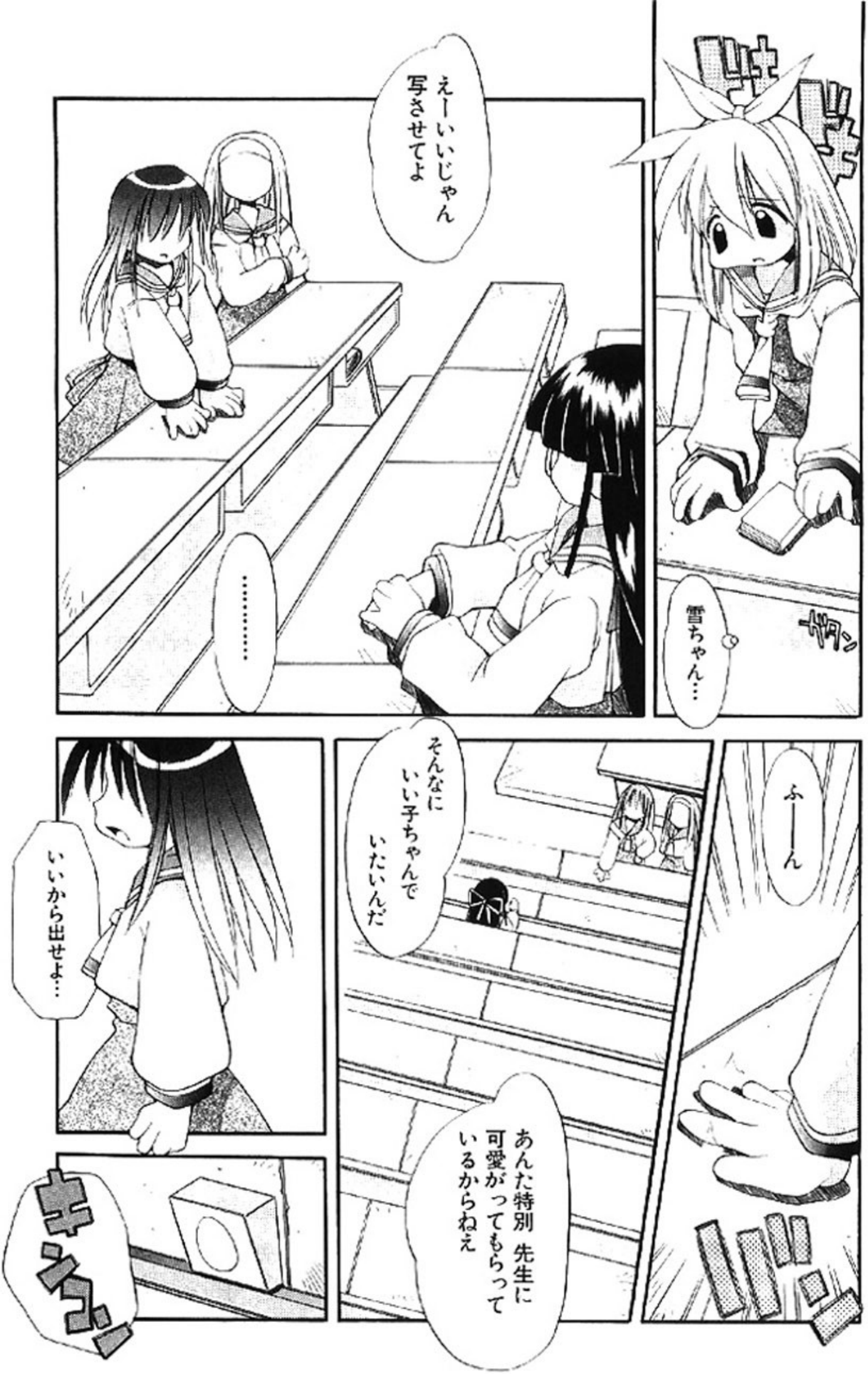
彼女は先生にとってはいい子であって同時にそれをよく思わない一部の生徒も現れた…

とある仕休みの出来事

おはよう

いいよ!!

あーあ
かったるいの
ほんとほんと
またあの人達
午後から出て
きてる…
苦手だな
ああいう人達…
あー今日 午後の
英語って宿題
あったよねぇ
しまった
来なきゃよかったねぇ
どうする?
誰かに写させて
もらおうか?
おっ
優等生 宿題やってあるんでしょ
ちょっと 写させてよ。
……いやです


雪ちゃん…
えーいいじゃん
写させてよ
……
ふーん
あんた特別 先生に
可愛がってもらって
いるからねえ
そんなに
いい子ちゃんで
いたいんだ
いいから出せよ…
ドンドン

あの日…
あの日から２人の雪ちゃん
へのいじめが始まった…

あの２人は何かと雪
ちゃんにからんでくる

私もそうだけどクラスの
たいていの人は
２人が怖くて
見て見ぬフリを
決め込んでいる…

ほら優等生～
ゆ…
雪ちゃん
ほらぁ
早く着替えないと
授業に遅れちゃうぞ
ほらパース
あはは
……

おっとっと…
あっ
ほらほら取りかえしてみろよ
わっ

いってぇ…
……
よくもやってくれたわね
ほら あなた達 何してるの？ 授業始まってるのよ！
ビク
いつも雪ちゃんは冷静だ
そんな雪ちゃんの態度が
2人をよりエスカレート
させるのだ…

あら
遅いわね雪ちゃん
同刻
サークル棟
ねぇ優等生
何故 今自分が
こうされているか
わかる?
いやあ さっきのお礼って
いったら何だけど
あんたにも
恥しい思いさせてあげようと
思って
これでね…

大丈夫よ大声出しても
ここのまわりの部室
使われてないから
誰にも聞こえないよ
さすがのあんたも
動揺してるね
……
い…
いやぁ
ドン

あはは
可愛いおしり
ほら
あばれない
いやぁ
やぁ
そんなに
嫌がるなよ
みんなに見てもらう
んだから

何 写真とられてるだけで疲れてるんだよ
それいいね
ほらよく見える
パンツもとっちゃいな
でもこれだけじゃつまらないわね
あっ
やあ
ああっ

あっこら
足とじるなよぉ
ほらぁ～
やぁ
ハァ
ハァ
あっ
あ
ハァ
やだぁ
いやぁ
いやぁ
中まで
とってもらいなよ
誰か…

つづく

雪ちゃんが遅く帰って来た
あの日から雪ちゃんに変化が
現れた…

例の二人から絡まれると
いままで無視を決め
込んでいた雪ちゃんが
反応するようになった

宿題やら ジュースの買い出し…

今までの雪ちゃんの反応を知っていた
クラスのみんなは「なんで?」と不思議
そうな顔で見ている…

しかしそれもはじめだけで
またいつもの事になってしまう

でも 私は…

同じ雨

SIDE-B

雪ちゃん…
ちょっといい？
どうしたの？
何があったの？
あの人達の
言いなりになって…
……
無理だから…
サークル棟
無理だから
あなただけじゃ…

おっ
来たね優等生
パパ
あんたの写真
大人気らしいよー
もう無くなったって
あの日とられた写真は
次の日 校内の掲示板などに
張り出されることはなかった
私の写真はその手の
お店に売られたらしい…

二人は面白がるだけで
無駄だった

二人は結構な金になるのに味をしめ
何度も私を呼び出し何度も写真をとった

そして又 今日も
続く…

はじめ 私は泣き叫び
抵抗したが

この瞬間 私は私の感情を
消す…この行為は
昔から身についている
誰も助けてくれない 誰も気にとめてくれない
そんな時身に付いた 自分を守る行動…
優等生
頭もいいくせに
可愛いねぇ
でもぉ
ただハダカってのも
つまんないでしょ
ねぇ?
ん

あらあら
またあの娘ったら…
んっ
んっ
いいんじゃない
確かにマンネリ化
してたし
んっ
ぐっ
あっ
ボー
ア!?

ほら
ゆっくり…
あっ
コリ…
……
あっ
うん
あっ
あ

いやっ
ピクン
あっ
やあ
あっ
ああ
ああ
ふふ…
自分でもまだ
あんまりいじった事
無いんじゃない？
可愛い…

んっ
あっ
あれ…
だんだんよくなって
きたかな…
ああ
だめぇ
やぁ
あっ
ああっ

相変わらずすごいねあの娘
こっちまで恥しくなっちゃうね
痛…い
ほらおしり上げて
ぴん
あっ
あっ
あっ
あっ
い…やぁ
やぁ あ…
あっ
あん
あっ
ぐぐぐ

あっ
あっ
あぁ
あ
あぁ
あっ
あぁ
あっ
だめっ
いやぁ
んんっ

……
あはは
可愛いかったよ
優等生
ハア
ハア
ハア
ハア
図書室
……
すいませーん
そろそろ
閉館しまーす
あれ…
もうそんな
時間

すいません
これとこれ貸して下さい
はい…
ドド
雪ちゃん

サークル棟
なんであの人達
雪ちゃんが一緒に…
明りが…
……

雪ちゃん!!
やぁ
あぁ
コン
コン
……
い…一体
どうなってるの…
えっ

優等生も
こうなっちゃただの
女の子ねぇ
うん
そんな優等生に
今日は プレゼント
あるんだぁ
あっ
あっ
そろそろ
来ると思うんだけど

同じ檻

SIDE-C

ピンポーン
おいおい…
見張りぐらい立てろよ
雪…ちゃん…
こんな事やってるなら
みか…ちゃん

こいつ
外でずっと見てたん
だぜ…
ガッ
いた…
……
どうすんだよ
ちくられたら…
ガ
きゃ
悪いね
世話になっちゃって
まぁいいさ
こんなにいい場面に
ご招待されたんだ

みかちゃんは私に寄りそった感じで
がたがた震えている…

……

不思議なことに、私もとても怖いはずなのに
そんな みかちゃんを見ていると
少し落ち着いてしまう…

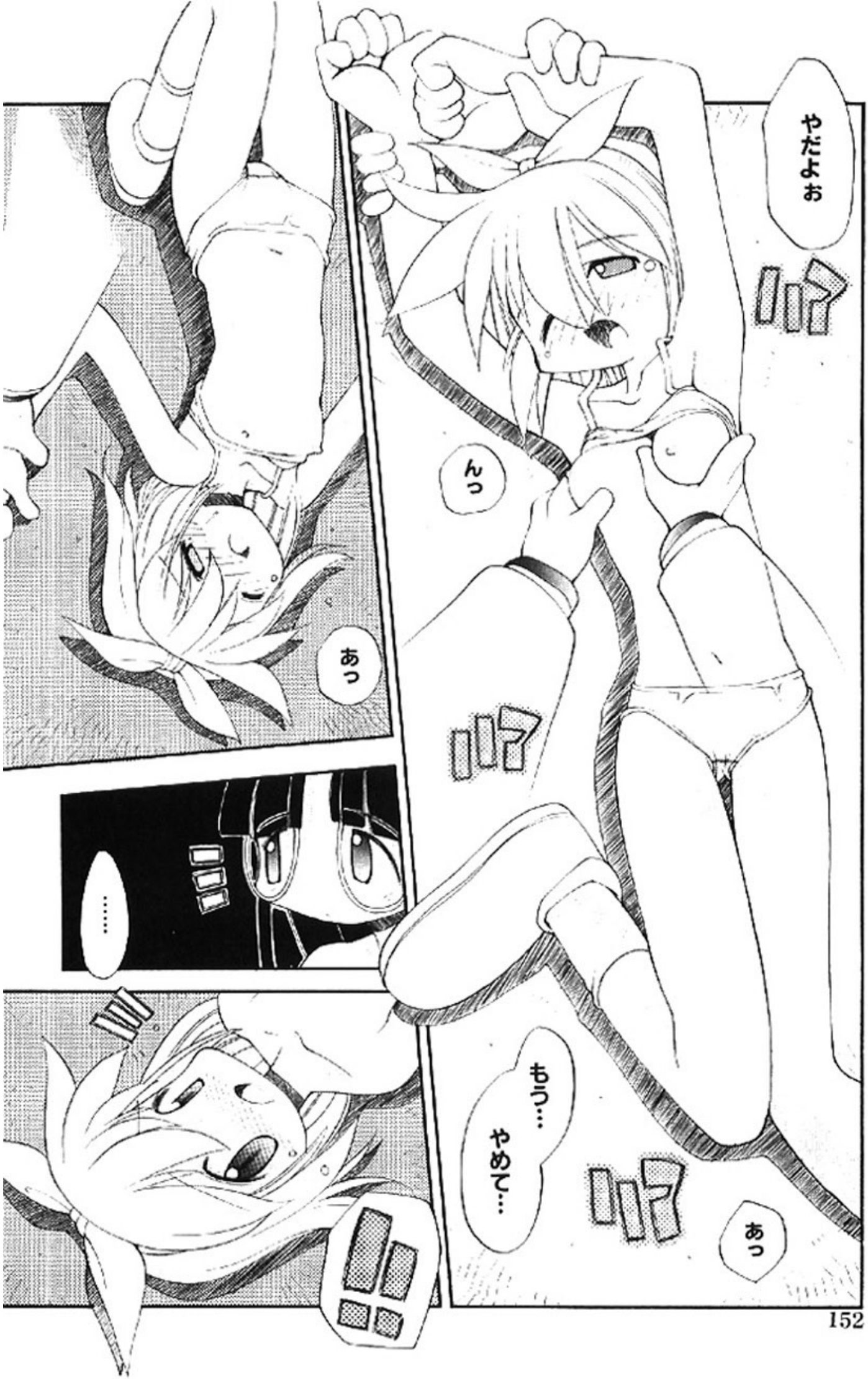
優等生にってプレゼント
だったんだけど

まぁ
お客様から頂いてもらい
ますか…

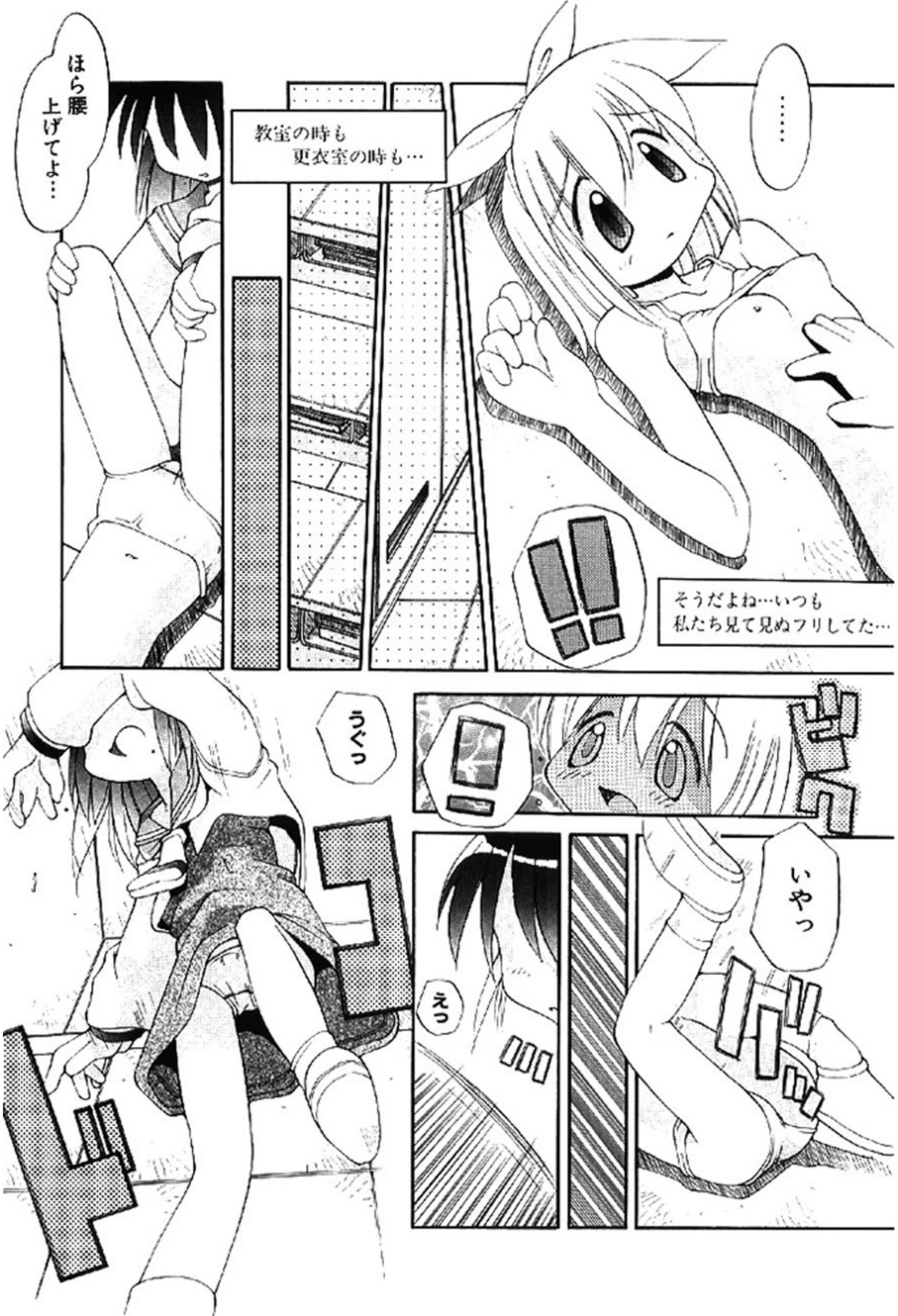
いやぁ…

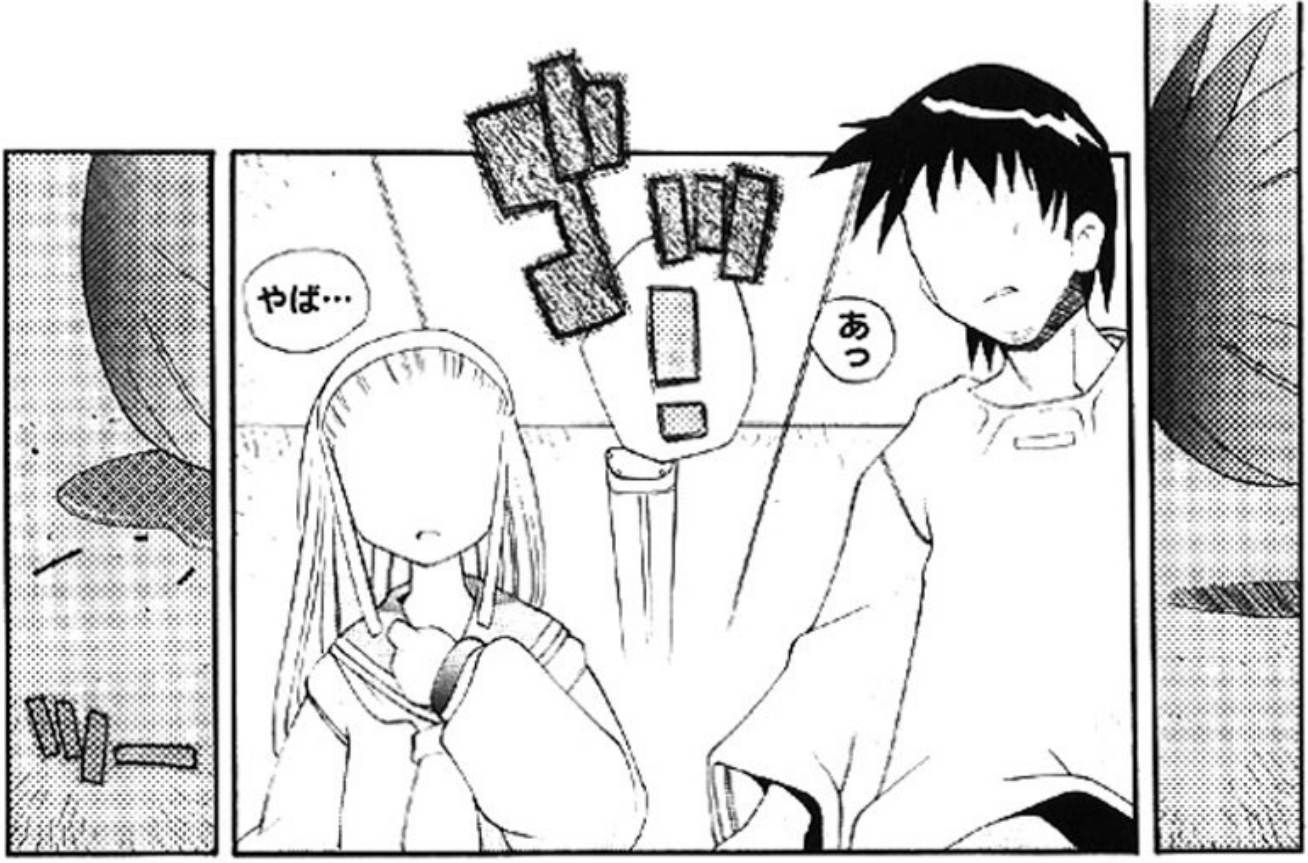
ほら
こっち来なさいよ
もうっ
きゃっ
あっ
いやぁ
早くっ
おかしいな…
あそこにいるのは
いつもは私なのに…

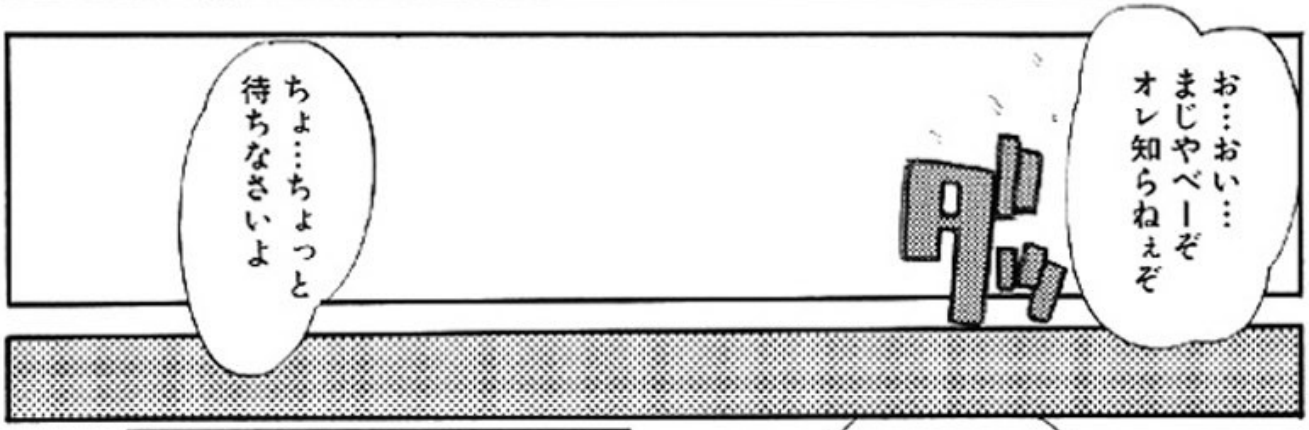
目の前でみかちゃんが
犯される
押えつけられて服を
はぎとられていく…
ああ
ほら
暴れない
やだぁ…
やめて…
いつの間にか私は いじめの傍観者の
目になっていた…
やあ
あっ
んっ


やだよぉ
んっ
あっ
……
もう…
やめて…
あっ

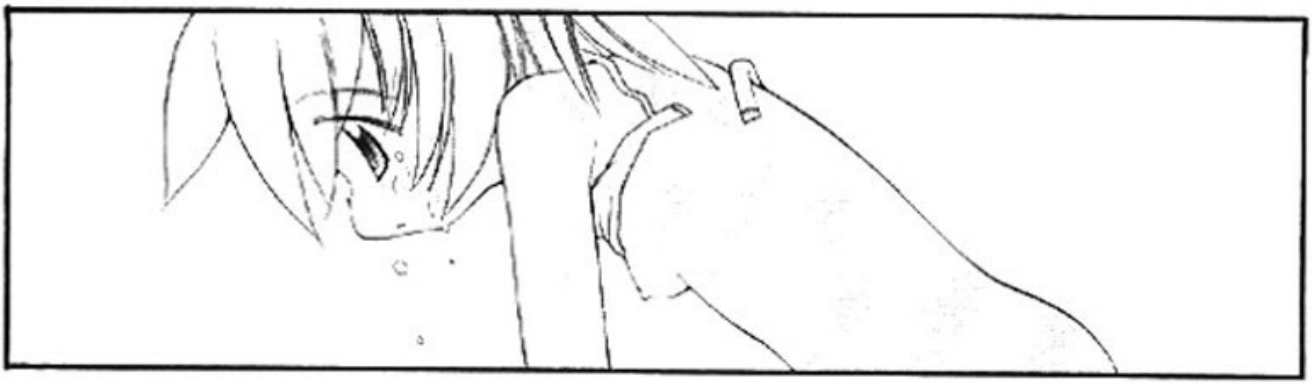
ゆ…雪ちゃん
助けて…
助けて！
お願い…
……
私も…
いつも、助けてって言ってたよ…


……
そうだよね…いつも
私たち見て見ぬフリしてた…
教室の時も
更衣室の時も…
ほら腰
上げてよ…
うぐっ
いやっ
えっ


やば…
あっ


お…おい…
まじやべーぞ
オレ知らねぇぞ
ちょ…ちょっと
待ちなさいよ

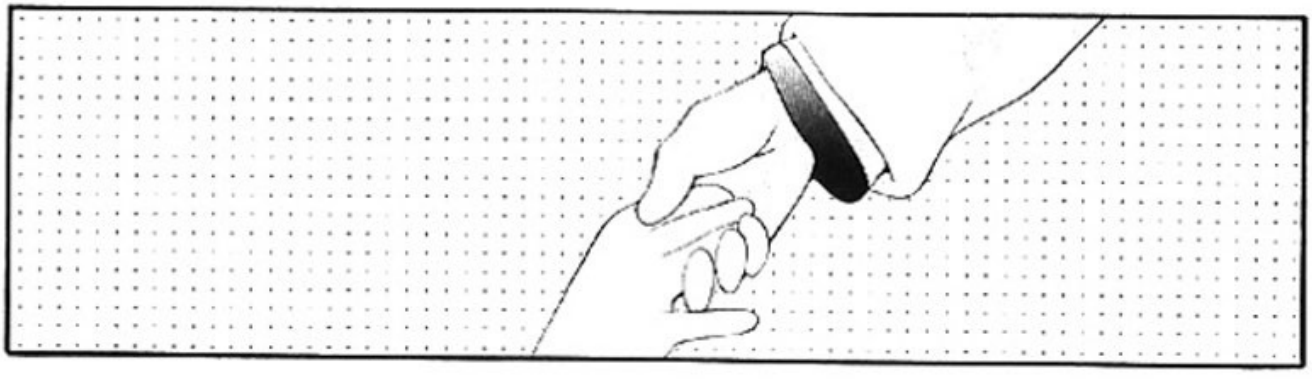
運悪く頭から落ちた女の子は
いつも写真をとっている子だった
状態はわからなかったが
さっきからピクリとも動かなかった
ひっく
みかちゃんは
さっきから
泣き続けている
うぐっ
んっ



しばらくすると みかちゃんは呼吸を整えたのか、もそもそと体を起こし

私に向かって くしゃくしゃの顔で 「ごめんなさい」と言った

私は手をのばし みかちゃんの手を握った



「行こう」

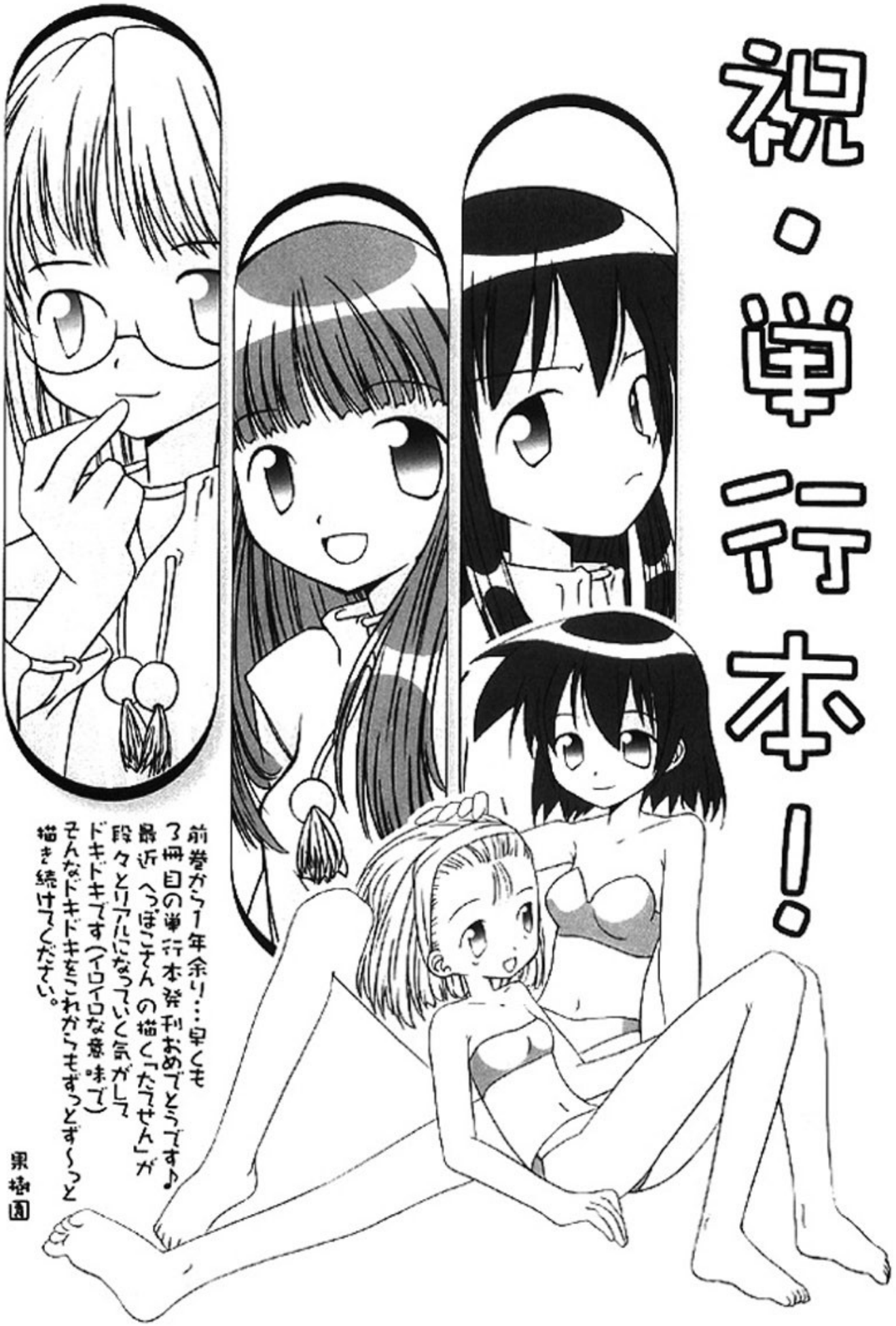
END

ムクナテンシタチ

Innocent fairys

guest comments

祝・単行本！



前巻から1年余り…早くも
3冊目の単行本発刊おめでとうです♪
最近へっぽこさんの描く「たろせん」が
段々とリアルになっていく気がして
ドキドキです（イロイロな意味で）
そんなドキドキをこれからもずっとず～っと
描き続けてください。

果樹園

3 単行本 冊目

おめでとうございます。
早くも３冊目の快挙に、一読者として歓喜しております～。思い返せば１冊目の単行本と出会った時に僕の運命は変わってしまったようなもので、先生の影響を受けて今の僕がある、と思います。運命万歳。
今度の単行本でも多くの人を魅了してくれる事を期待しております。
あ、でも健康にはお気をつけて・・・

大山田　K5（一介のファン）

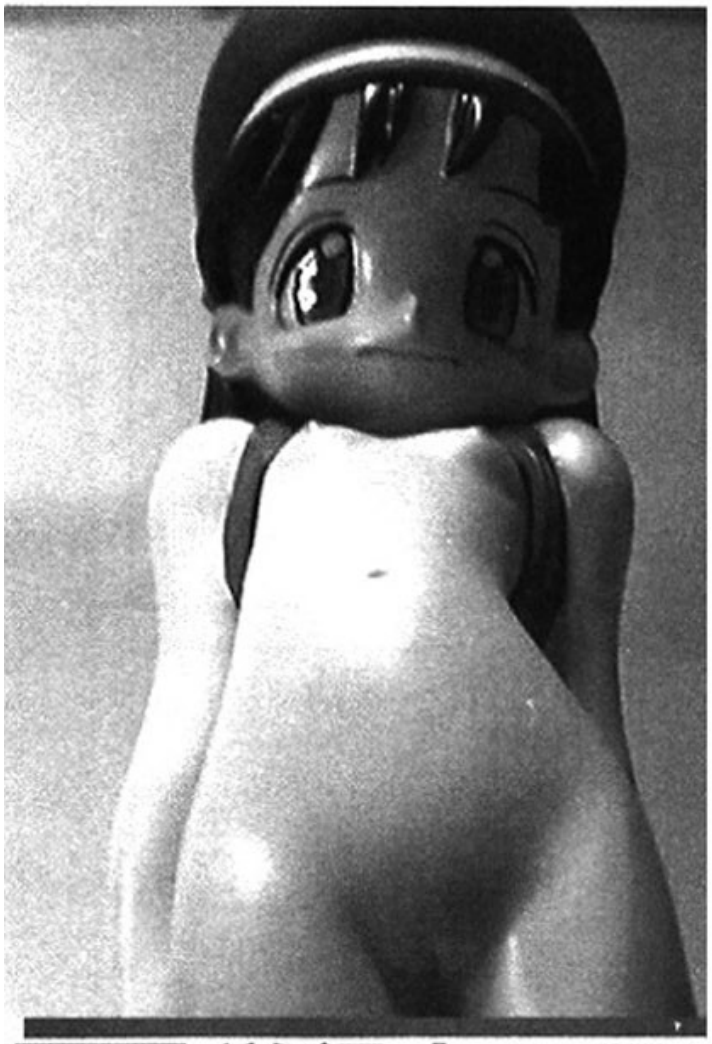
へっぽこくんセンセエ
祝☆単行本3冊目!!!!!

おめでとーございます～。
常日頃から、更なるえろーすを
求めて鍛錬を怠らない、
そんなへっぽこくんセンセエは
やっぱりステキです。
これからも、ちょい～～んと
がんばってくださいましね。

2001/06/xx　　ぷらな☆りあ

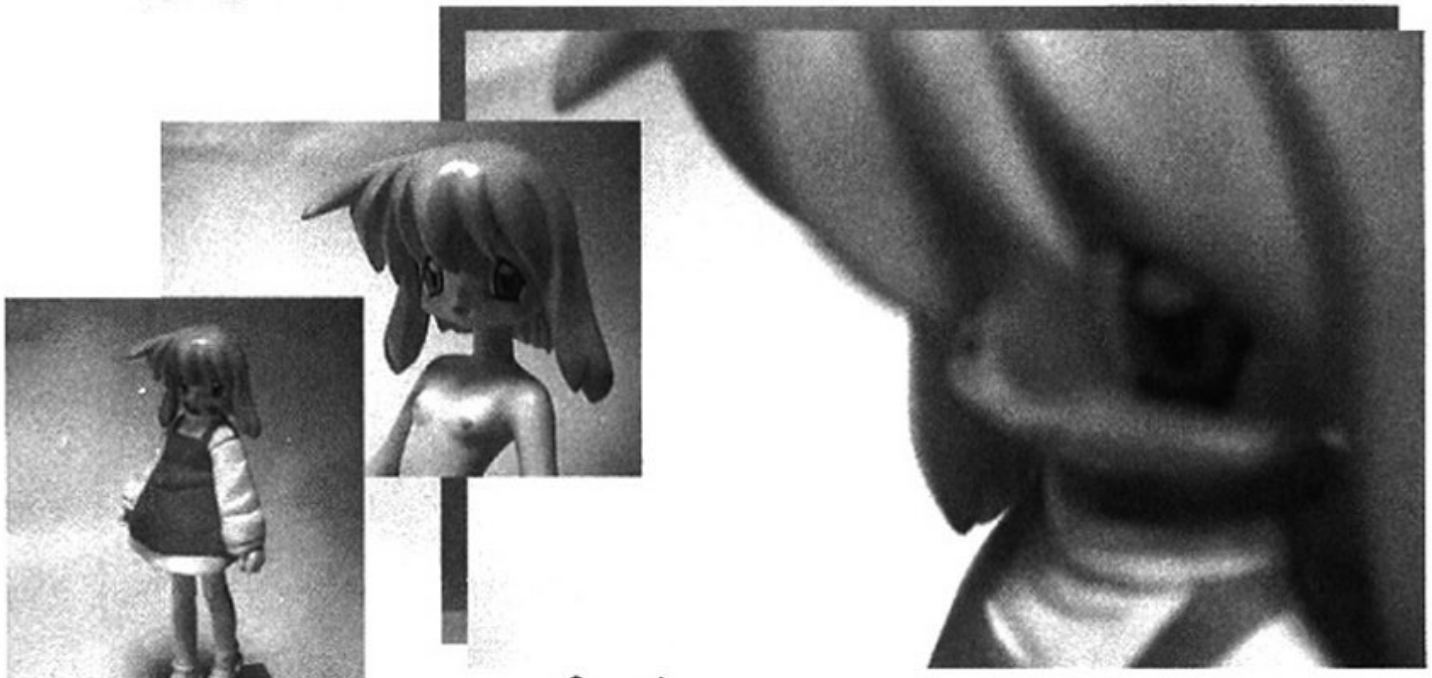
CONGRATULATIONS!

へっぽこくん先生の描く女の子って、
なにがかわいいって、しぐさがかわいいんですよね~
ボク的に。
こう、一つ一つのしぐさが。ね。
フィギュア作るのに、ものすごく参考になります。
ちょっと尊敬の眼差し光線を出しつつ。



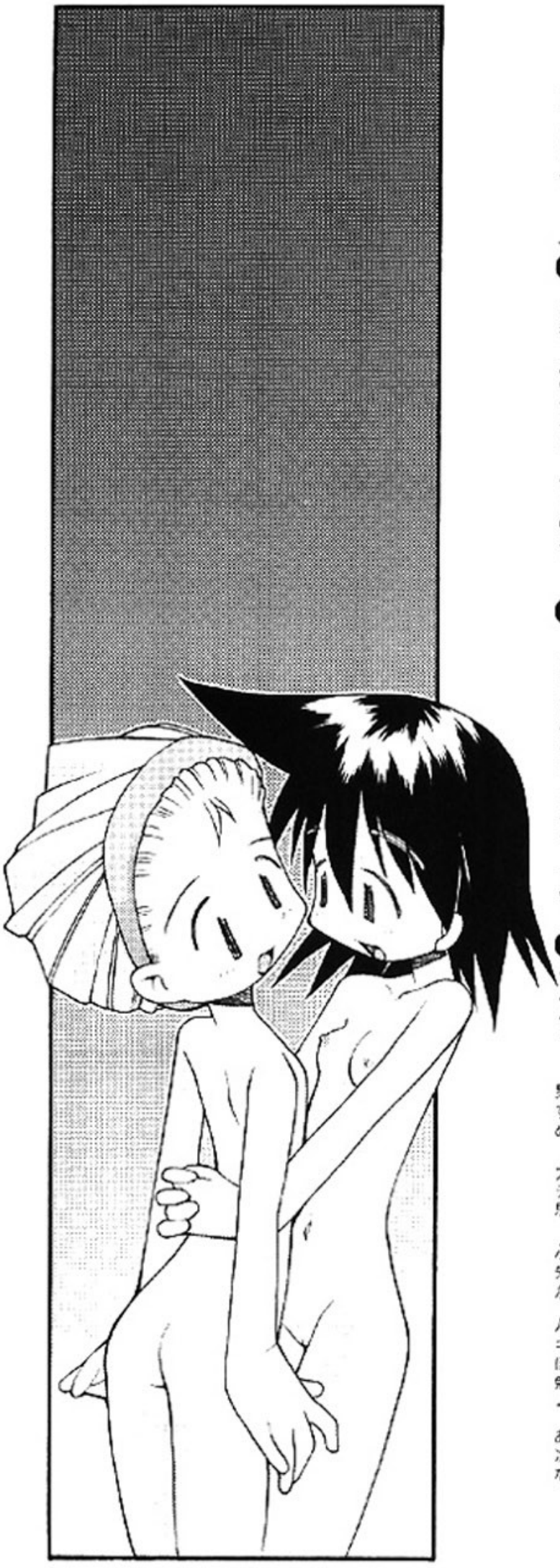
単行本３冊目完成
おめでとうございまっする～

僕もファンの一人として、とてもうれしいですよ～。
へっぽこくん先生の絵は、フィギュア作っててとても楽しいです。
かわいいし、えろ～～～だし（笑）これからもじゃかじゃか作っていくので、
かわいい絵をびしびし描き続けてくれないと、いやですよ。



6－4
へっぽこくんフィギュアスクラッチ係
――――――――――――――――――八海　でした

ちがーんと3回
ぼくのおちんちんのほうが…
のーおぱんつ化
in 秩父 2001
ゴー
わきゃ
ぴた
ぴた
ぴた



■ほえほえ…のさなみ夏バテテックなへっぽこくんなりよ～(^^)／

2冊目の単行本から1年弱、前回に比べたらわりかし早めの3冊目なりり。今回は大きな2つのお話をまとめた気配なりです。
少しでも楽しんでもらえたら、これ幸いの気持ちでいっぱいです～

作品解説らしきもの

エムアール

ほえほえ姉妹の、ほのぼのず～れ～ず～れ～話。
我ながら妹さまの髪型は謎な気配なり（汗）

お話的には、ひたすらいちゃいちゃさせる事に重視っていうかいつもどうりです(^^；インターネットのチャットの発展系的な世界のお話的なんですけど…どうやったらあんなゴーグルでそんな疑似体験がでけるのとかは気にしないのがルールぽいです。そこう辺は設定上の大いなる嘘ってことで～（汗）

女の子同士の、いちゃいちゃをたらたらと続けるのは好きなんですけど、少しでもお話重視にしようとすると、おいらののーみそではオーバーワークな面もちの様で、何か上手く描けません（>_<）勉強～勉強～な日々。しかしここう辺は1冊目から進歩してないきゃもも…ΣＴ□Ｔ）

カナシビトミ

はい、これはもう何が何だかの代名詞っていうかしょぼりんぐです（>_<）えろーすげーむとかやると、結構ダーク系のお話も好さなおいらですが、それは見る側にまわっていなさいと思い知らされたお話なり。文字上でお話考えてる時はのりのりだったんですけど（おいら、はじめ小説デックにネーム書くです）自分の絵に置き換えて描き始めると合わないことこの上なし（汗）

キャラの基本的属性が「ほえほえ」なので、まじめなお話には似合わないぽいです(^^；でも、3回も続けちゃって自分的にもついつい「ほえほえ～」とか言わせたくなって大変でしたん。

でも、こういう堀めのお話も描けるようになりたいなりよ～
勉強～勉強～～(^^)／

ゲストコメント

今回も様々な方に、ごーいんにお願いして描いて貰いました
お忙しい中ありがとうございました～。インターネットで
お知り合いになった方々なり。ICQやメールでお世話になってまっする(^^)／

果樹園さん：強烈なず～れ～好き仲間～(^^)／これからも共にず～れ～の良さを世の中に広めていきまっしょい。漫画描くのがめちゃ上手いっす！おいらに教えてくださいまし～（>_<）

大山冊K5さん：長耳（けもの耳）大好きつながり～(^^)／ディテールのしかっりした可愛い女の子をごりごり描かれてて思わず嫉妬しよくりんぐう（>_<）

ぷらな☆りあさん：いろいろな意味で先輩なお方っていうか先輩(^^)／ぷらな☆りあさんの描かれる絵には、チャームの呪文がかけられてるみたいで、おいらめろめろ状態です～（>_<）

八海さん：造形職人(^^)／2冊目の単行本に載ってる漫画のキャラを作ってくれました。めちゃめちゃうれしかったです～ほんと、自分の絵に似てて立体になるとこうなるのかぁ～と勉強になりましたです(^^)／

ああ～と、ここでスペース切れ（>_<）今回はこの辺で～
次も、ざくりと出せるように頑張りますので、よろしくして下さいなりよ～でわ～～ん(^^)／

へっぽこくん
2001.07.14

別冊エースファイブコミックス

ムクナチンシタチ

著　者◎ へっぽこくん
発行者◎ 貴志 元則
発行所◎ ㈱松文館

〒171－0014　東京都豊島区池袋2－37－1　池袋山口ビル3F
☎03－5951－4647　郵便振替00190－2－98863

定価・発売日はカバーに表示してあります。